



JFE グループ CSR報告書 2016

環境データ集

CONTENTS

- 01 報告対象範囲
- 02 組織概要

JFEグループ

- 03 ISO14001取得の状況/JFEグループの環境会計
- 04 JFEグループのCO₂排出量
- 05 JFEグループのリサイクル事業の展開
- 06 JFEグループのリサイクル事業一覧
- 07 環境重点目標と実績

JFEスチール

- 09 マテリアルフロー
- 11 投入資源/供給製品
- 12 リサイクル資源/CO₂排出量およびエネルギー消費量
- 14 排出物

JFEエンジニアリング

- 25 投入資源/供給製品
- 26 CO₂排出量/環境負荷低減技術
- 27 排出物/化学物質管理
- 28 各部門・事業所ごとの廃棄物発生・処分状況

JFE商事

- 30 電力使用量およびCO₂排出量/投入資源
- 31 環境省「環境報告ガイドライン2012」対照表

本誌は「JFEグループ CSR報告書2016」の報告内容を補足するため
事業会社3社の環境対策に関するさまざまなデータや
JFEグループのリサイクル事業に関するデータを掲載しています
当社の環境への取り組みをより深くご理解いただくための補遺版としてご覧ください

■報告対象範囲

対象期間

2015年度(2015年4月1日～2016年3月31日)

対象組織

1. JFEホールディングス(株)とその事業会社である以下の3社

- JFEスチール(株)
- JFEエンジニアリング(株)
- JFE商事(株)

2. 次のデータについては、以下に示す「集計対象の主要国内外グループ会社」も対象としています。

【環境データ集計対象】

- ISO14001取得状況
- CO₂排出量
- エネルギー使用量(JFEスチールグループ、JFEエンジニアリンググループ)
- 電力使用量(JFE商事グループ)
- SO_x、NO_x排出量(JFEスチールグループ)
- 工業用水受入量、COD(JFEスチールグループ)
- PRTR届出物質排出量・移動量、VOC排出量(JFEスチールグループ)

● JFEスチールグループ

JFEスチール(株)および以下の国内外連結子会社30社(計31社)

[国内26社]

JFEミネラル(株)、水島合金鉄(株)、JFEマテリアル(株)、千葉リバーメント(株)、水島リバーメント(株)、JFE精密(株)、JFEプラリソース(株)、JFE条鋼(株)、JFE建材(株)、JFE鋼板(株)、JFEコンテナ(株)、JFE鋼管(株)、JFE大径鋼管(株)、ガルバテックス(株)、JFE継手(株)、JFEテクノワイヤ(株)、JFE鋼材(株)、JFE電磁鋼板(株)、JFE物流(株)、JFEケミカル(株)、JFEライフ(株)、ジェコス(株)、JFEロックファイバー(株)、JFE建材フェンス(株)、J-ロジテック(株)、ケープラシート(株)

[海外4社]

Nova Era Silicon、JFE Steel Galvanizing (Thailand) Ltd.、Thai Coated Steel Sheet Co., Ltd.、Philippine Sinter Corporation

● JFEエンジニアリンググループ

JFEエンジニアリング(株)および以下の国内連結子会社11社(計12社)

あすか創建(株)、ジャパン・パイプライン・エンジニアリング(株)、JFE環境(株)、ジャパン・リサイクル(株)、(株)日本リサイクルマネジメント、JFEアーバンリサイクル(株)、北日本機械(株)、JFEテクノス(株)、富士化工(株)、東北ドック鉄工(株)、JFEレールリンク(株)

● JFE商事グループ

JFE商事(株)および以下の国内外鋼材加工会社35社(連結子会社32社、持分法適用会社3社)(計36社)

[国内19社]

JFE商事ブリキセンター(株)、JFE商事コイルセンター(株)、JFE商事甲南スチールセンター(株)、愛知管材工業(株)、大阪スチール(株)、北関東スチール(株)*、(株)九州テック、倉敷スチール(株)、新日本工業(株)、大清興業(株)、東洋金属(株)、栃木シャーリング(株)、内外スチール(株)、長野製罐(株)、新潟スチール(株)、水島鋼板工業(株)、水島メタルプロダクツ(株)、北陸スチール(株)、北陸興業(株)

[海外16社]

東莞川電鋼板製品有限公司、広州川電鋼板製品有限公司、浙江川電鋼板加工有限公司、江蘇川電鋼板加工有限公司、上海華倉金属製品有限公司*、JFE SHOJI STEEL PHILIPPINES, INC.、CENTRAL METALS (THAILAND) LTD.、STEEL ALLIANCCE SERVICE CENTER CO., LTD.、JFE SHOJI STEEL VIETNAM CO., LTD.、JFE SHOJI STEEL INDIA PRIVATE LIMITED、JFE SHOJI STEEL MALAYSIA SDN. BHD.、KAWARIN ENTERPRISE PTE. LTD.*、P.T. JFE SHOJI STEEL INDONESIA、VEST INC.、JFE SHOJI STEEL DE MEXICO,S.A. DE C.V.、JFE SHOJI STEEL HAI PHONG CO., LTD.

※ 持分法適用会社

【社会データ集計対象】

- 休業度数率・強度率の推移

● JFEスチール

JFEスチール(株)および協力会社、請負会社

● JFEエンジニアリング

JFEエンジニアリング(株)および協力会社、請負会社

● JFE商事

JFE商事(株)およびすべての連結子会社103社ならびに協力会社、請負会社

組織概要

JFEスチール会社概要

JFEスチール株式会社

- 本社所在地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
- TEL：03-3597-3111
- 売上高(連結)：2兆4,451億円
- 従業員数(連結)：43,874名

主な製造拠点



東日本製鉄所(千葉地区)

〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町1番地
TEL：043-262-2024 FAX：043-262-2967

●主要事業

熱延鋼板・鋼帯、冷延鋼板・鋼帯、ステンレス鋼板・鋼帯、
表面処理鋼板・鋼帯、UOE鋼管、鉄粉、溶材の生産



西日本製鉄所(倉敷地区)

〒712-8511 岡山県倉敷市水島川崎通り1丁目
TEL：086-447-2020 (代表)

TEL：086-447-2102 (見学センター受付)

FAX：086-447-2131

●主要事業

熱延鋼板、冷延鋼板、表面処理鋼板、電磁鋼板、厚鋼板、
鋼矢板、H形鋼、レール、棒鋼、線棒、UOE鋼管



東日本製鉄所(京浜地区)

〒210-0868 神奈川県川崎市川崎区扇島1番地1
TEL：044-322-1111 (代表) FAX：044-322-1500

●主要事業

厚鋼板、熱延鋼板、冷延鋼板、亜鉛メッキ鋼板、
高機能薄鋼板類や継目無鋼管、溶接鋼管の生産



西日本製鉄所(福山地区)

〒721-8510 広島県福山市鋼管町1番地
TEL：084-945-3118 FAX：084-945-3808

●主要事業

熱延鋼板、冷延鋼板、表面処理鋼板、電磁鋼板、厚鋼板、
鋼矢板、H形鋼、レール、棒鋼、線棒、UOE鋼管



知多製造所

〒475-8611 愛知県半田市川崎町一丁目1番地
TEL：0569-24-2101 (総務室) FAX：0569-24-2022

●主要事業

機械構造用鋼管、自動車用鋼管、材料管、一般構造用鋼管、
配管用鋼管などの生産

JFEエンジニアリング会社概要

JFEエンジニアリング株式会社

- 東京本社所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号(丸の内トラストタワーN館19階)
- TEL：03-6212-0800 (代表) FAX：03-6212-0802
- 横浜本社所在地：〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
- TEL：045-505-7435 (代表) FAX：045-505-8902 TEL：045-505-8953 (広報担当)
- 売上高(連結)：1兆7,564億円
- 従業員数(連結)：8,967名

主な製造拠点



鶴見製作所

〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
TEL：045-505-7435 FAX：045-505-8902

●主要事業

エンジン、シールド掘進機、ボイラー・タービン、
水道施設などの製作



津製作所

〒514-0393 三重県津市雲出鋼管町1番地
TEL：059-246-2010 FAX：059-246-2781

●主要事業

橋梁、港湾構造物など鋼構造物の製作

JFE商事会社概要

JFE商事株式会社

- 東京本社所在地：〒100-8070 東京都千代田区大手町一丁目9番5号(大手町フィナンシャルシティ・ノースタワー)
- TEL：03-5203-5053 FAX：03-5203-5289
- 大阪本社所在地：〒530-8318 大阪市北区堂島一丁目6番20号(堂島アバンザ)
- TEL：06-4795-7011 FAX：06-4795-7400
- 売上高(連結)：3,975億円
- 従業員数(連結)：6,579名

↓ JFEグループ

ISO14001取得の状況

JFEスチールおよびJFEエンジニアリングのすべての製造拠点とJFE商事の国内全事業所で、ISO14001を取得しています。また、グループ会社における取得状況は以下の通りです。

ISO14001取得会社一覧(一部事業所などでの取得も含む)

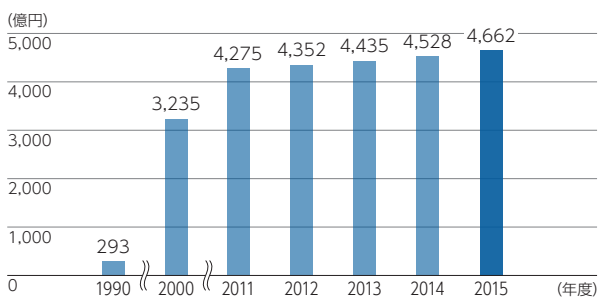
| | | | |
|--------------------------------|--|-----------------------------------|--------------------------------|
| JFEスチール(株) | JFEミネラル(株) | JFE電磁鋼板(株) | |
| | 水島合金鉄(株) | 大和鋼帯(株) ^{*1} | |
| | JFEマテリアル(株) | JFEメカニカル(株) ^{*1} | |
| | JFEプラリソース(株) | JFE電制(株) ^{*1} | |
| | JFE条鋼(株) | JFE物流(株) | |
| | JFE建材(株) | JFEテクノリサーチ(株) ^{*1} | |
| | JFE鋼板(株) | JFEケミカル(株) | |
| | JFEコンテナ(株) | JFE建材工事(株) ^{*1} | |
| | JFE鋼管(株) | 広州JFE鋼板有限公司 ^{*2} | |
| | JFE継手(株) | Thai Coated Steel Sheet Co., Ltd. | |
| JFEエンジニアリング(株) | リバースチール(株) | Philippine Sinter Corporation | |
| | JFE環境(株) | 富士化工(株) | |
| | ジャパン・リサイクル(株) | あずか創建(株) | |
| | JFE商事(株) | 内外スチール(株) | 川商フーズ(株) ^{*1} |
| | | JFE商事甲南スチールセンター(株) | ケー・アンド・アイ特殊販売(株) ^{*1} |
| | | JFE商事コイルセンター(株) | (株)トーセン ^{*1} |
| | | 水島鋼板工業(株) | 星金属(株) ^{*1} |
| | | 水島メタルプロダクツ(株) | 広州川電鋼板製品有限公司 |
| | | 東洋金属(株) | 東莞川電鋼板製品有限公司 |
| | | 大清興業(株) | 江蘇川電鋼板加工有限公司 |
| 北陸スチール(株) | | 浙江川電鋼板加工有限公司 | |
| JFE商事エレクトロニクス(株) ^{*1} | | CENTRAL METALS (Thailand) Ltd. | |
| JFE商事薄板建材(株) ^{*1} | | JFE SHOJI STEEL PHILIPPINES, INC. | |
| JFE商事鋼管管材(株) ^{*1} | P.T. JFE SHOJI STEEL INDONESIA | | |
| JFE商事サービス(株) ^{*1} | JFE SHOJI STEEL MALAYSIA SDN. BHD. | | |
| JFE商事資機材販売(株) ^{*1} | JFE SHOJI STEEL HAI PHONG CO.,LTD. | | |
| JFE商事鉄鋼建材(株) ^{*1} | JFE SHOJI STEEL VIETNAM CO.,LTD. | | |
| JFE商事テールワン(株) ^{*1} | JFE SHOJI STEEL DE MEXICO,S.A. DE C.V. | | |
| JFE商事ビジネスサポート(株) ^{*1} | KAWARIN ENTERPRISE PTE. LTD. ^{*2} | | |
| JFE商事マテック(株) ^{*1} | 上海華倉金属製品有限公司 ^{*2} | | |

※1 環境データの集計対象範囲外 ※2 持分法適用会社

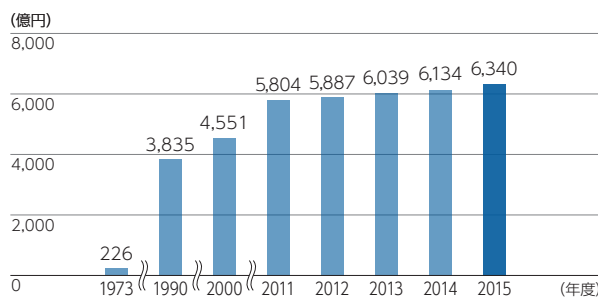
JFEグループの環境会計

環境会計

省エネルギー投資累計額



環境保全投資累計額



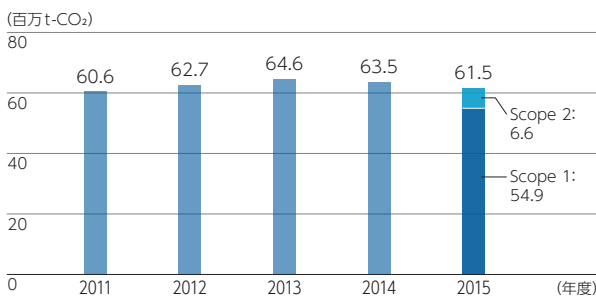
■環境保全コストの内訳

| 主な内容 | | 2014年度 | | 2015年度 | |
|---------|-----------------------------|---------|---------|---------|---------|
| | | 投資額(億円) | 費用額(億円) | 投資額(億円) | 費用額(億円) |
| マネジメント | 環境負荷の監視・測定、EMS関連、環境教育・啓発など | 0.1 | 24 | 1.0 | 24 |
| 地球温暖化防止 | 省エネルギー、エネルギー有効利用など | 93 | 379 | 134 | 341 |
| 資源の有効活用 | 工業用水の循環 | 18 | 185 | 6 | 178 |
| | 自社内発生物のリサイクル、廃棄物管理など | 0.1 | 54 | 0.4 | 52 |
| 環境保全 | 大気汚染の防止 | 61 | 373 | 178 | 385 |
| | 水質汚濁の防止 | 15 | 95 | 21 | 100 |
| | 土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下の防止 | 0.7 | 11 | 0.03 | 9 |
| その他 | 賦課金など | - | 14 | - | 7 |
| 研究開発 | 環境保全・省エネルギー・地球温暖化防止のための技術開発 | 15 | 122 | 11 | 129 |
| 社会活動 | 自然保護・緑化活動支援、情報公開、展示会、広報など | - | 9 | - | 7 |
| 合計 | | 203 | 1,266 | 351 | 1,232 |

集計範囲：JFEスチール(株)、ただし研究開発のみJFEエンジニアリング(株)を含む。

JFEグループのCO₂排出量

JFEグループのCO₂排出量推移



※ 各年度を統一するために、過年度に遡及して集計範囲を修正

購入電力のCO₂排出係数

- JFEスチール：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2015年度購入電力のCO₂排出係数
- JFEエンジニアリンググループとJFE商事グループ：各年度の電気事業者別実排出係数
- JFEスチールを除くJFEスチールのグループ会社：「平成27年度の電気事業者ごとの実排出係数」の代替値0.000579 (t-CO₂/kWh)
- 海外：GHGプロトコルの各国排出係数

CO₂排出量のグループ別内訳(2015年度)

| JFEスチールグループ | JFEエンジニアリンググループ | JFE商事グループ |
|--------------------------|----------------------|----------------------|
| 61,360千t-CO ₂ | 64千t-CO ₂ | 33千t-CO ₂ |
| 99.85% | 0.10% | 0.05% |

集計範囲：JFEスチール、国内外主要子会社30社
 JFEエンジニアリングおよび国内主要子会社11社
 JFE商事および国内外主要子会社32社 総計76社

JFEグループのScope 3排出量

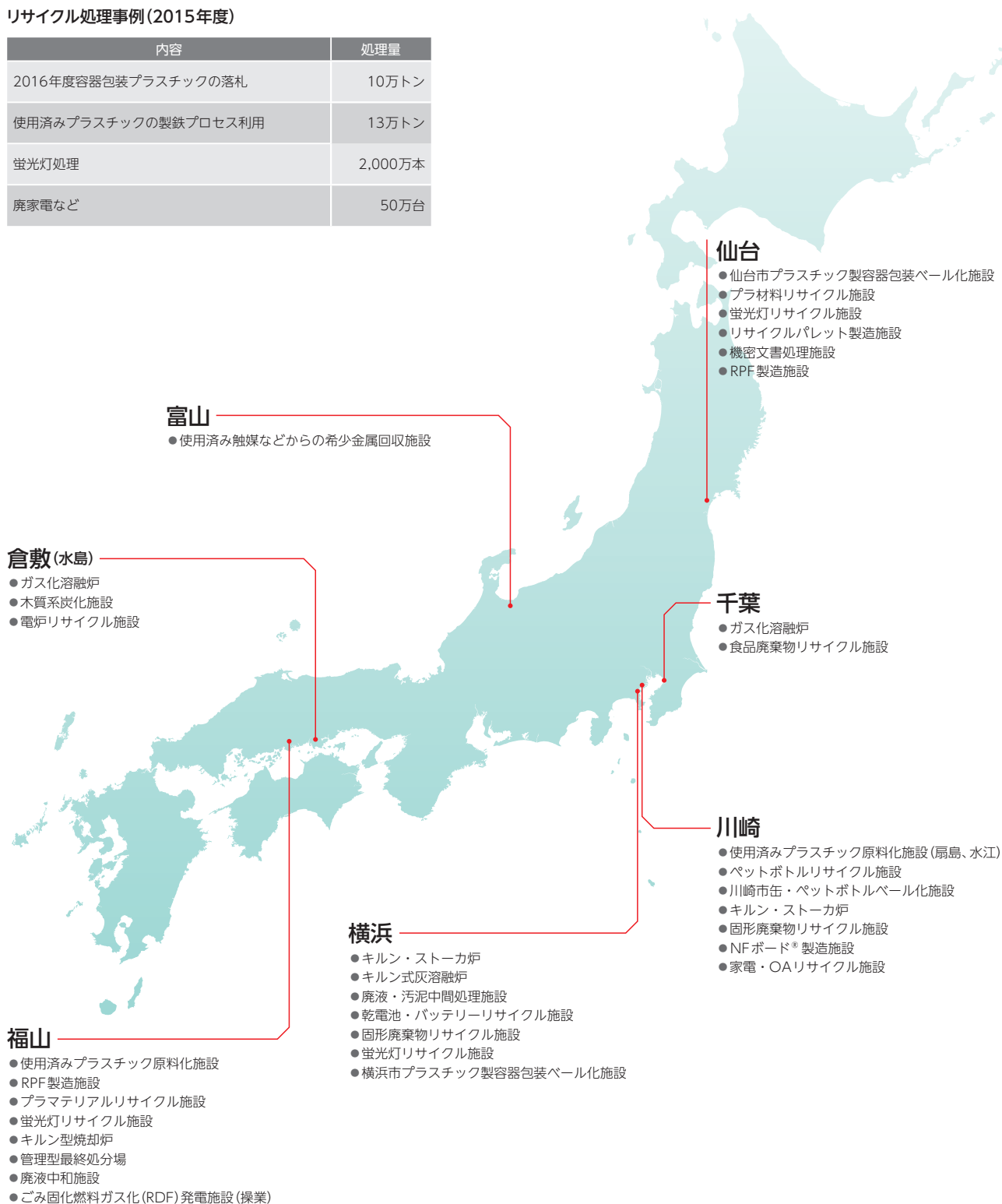
| カテゴリ | CO ₂ 排出量(t-CO ₂) | 算出方法 |
|------------------------------|---|---|
| 1 購入した製品・サービス | 7,334,000 | 原料、資材、作業外注の購入価格にCO ₂ 原単位*を乗じて算定 |
| 3 スコープ1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動 | 4,360,000 | エネルギー種別ごとの年間消費量にCO ₂ 原単位*を乗じて算定 |
| 5 事業から出る廃棄物 | 91,800 | 種別ごとの廃棄物量にCO ₂ 原単位*を乗じて算定 |
| 6 出張 | 2,440 | 従業員数にCO ₂ 原単位*を乗じて算定 |
| 7 雇用者の通勤 | 29,000 | 従業員数にCO ₂ 原単位*を乗じて算定 |
| 9 輸送、配送・下流 | 336,000 | 省エネ法報告の輸送距離にCO ₂ 原単位*を乗じて算定 |
| 15 投資 | 3,695,000 | グループで20%以上株式保有する省エネ法報告義務のある会社からの排出量に株式保有率を乗じて算定 |

※ 出所：環境省 グリーン・バリューチェーンプラットフォーム等

JFEグループのリサイクル事業の展開

リサイクル処理事例(2015年度)

| 内容 | 処理量 |
|---------------------|---------|
| 2016年度容器包装プラスチックの落札 | 10万トン |
| 使用済みプラスチックの製鉄プロセス利用 | 13万トン |
| 蛍光灯処理 | 2,000万本 |
| 廃家電など | 50万台 |



JFEグループのリサイクル事業一覧

JFEグループのリサイクル事業一覧

| 地区 | 会社名および工場・事業所など | 施設 | 施設所在地 |
|------------|---|--|--|
| 仙台 | 新港リサイクル株式会社 本社工場 | 仙台市プラスチック製容器包装ペール化施設 プラ材料リサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設 リサイクルパレット製造施設 機密文書処理施設 RPF製造施設 | 宮城県仙台市宮城野区港1-6-1 同上 同上 同上 同上 宮城県宮城郡利府町しらかし台6-5-14 |
| | 利府工場 | | |
| 千葉 | ジャパン・リサイクル株式会社 千葉リサイクルセンター 千葉バイオガスセンター | ガス化溶融炉 食品廃棄物リサイクル施設 | 千葉県千葉市中央区川崎町1 同上 |
| 川崎 | JFE環境株式会社 扇島工場 川崎ペットボトルリサイクル工場 缶・ペットボトル工場 川崎エコクリーン | 使用済みプラスチック原料化施設 ペットボトルリサイクル施設 川崎市缶・ペットボトルペール化施設 キルン・ストーカ炉 固形廃棄物リサイクル施設 | 神奈川県川崎市川崎区扇島10 神奈川県川崎市川崎区水江町5-1 同上 神奈川県川崎市川崎区扇町5-73ほか 同上 |
| | JFE プラリソース株式会社 水江原料化工場 NFボード®製造工場 | 使用済みプラスチック原料化施設 NFボード®製造施設 | 神奈川県川崎市川崎区水江町699-23ほか 神奈川県川崎市川崎区水江町5-1 |
| | JFEアーバンリサイクル株式会社 家電リサイクル工場 | 家電・OAリサイクル施設 | 神奈川県川崎市川崎区水江町6-1 |
| 横浜 | JFE環境株式会社 横浜エコクリーン | キルン・ストーカ炉 キルン式灰溶融炉 廃液・污泥中間処理施設 乾電池・バッテリーリサイクル施設 固形廃棄物リサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設 横浜市プラスチック製容器包装ペール化施設 固形廃棄物リサイクル施設 | 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-5ほか 同上 神奈川県横浜市鶴見区弁天町3-1 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-8 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-5 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-8 同上 神奈川県横浜市金沢区福浦1-14-5 |
| | ケミカル工場 横浜クリーン資源化工場 鶴見蛍光灯リサイクル工場 横浜プラスチックリサイクル工場 金沢リサイクル工場 | | |
| 倉敷 (水島) | 水島エコワークス株式会社 | ガス化溶融炉 | 岡山県倉敷市水島川崎通1-14-5 |
| | 株式会社日本リサイクルマネジメント 倉敷工場 | 木質系炭化施設 | 岡山県倉敷市水島川崎通1-14-1 |
| | JFE条鋼株式会社 直流アーク電気炉 | 電炉リサイクル施設 | 岡山県倉敷市水島川崎通1-5-2ほか |
| 福山 | JFE プラリソース株式会社 福山原料化工場 | 使用済みプラスチック原料化施設 | 広島県福山市箕沖町113 |
| | JFE環境株式会社 福山RPF工場 福山PMリサイクル工場 福山蛍光灯リサイクル工場 製鉄作業所 | RPF製造施設 プラマテリアルリサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設 キルン型焼却炉 管理型最終処分場 廃液中和施設 | 広島県福山市箕沖町115-1 同上 同上 広島県福山市鋼管町1 同上 同上 |
| | 福山リサイクル発電株式会社 | ごみ固化燃料ガス化(RDF)発電施設(操業) | 広島県福山市箕沖町107-8 |
| 富山 | JFEマテリアル株式会社 | 使用済み触媒などからの希少金属回収施設 | 富山県射水市庄西町2-9-38 |

環境重点目標と実績

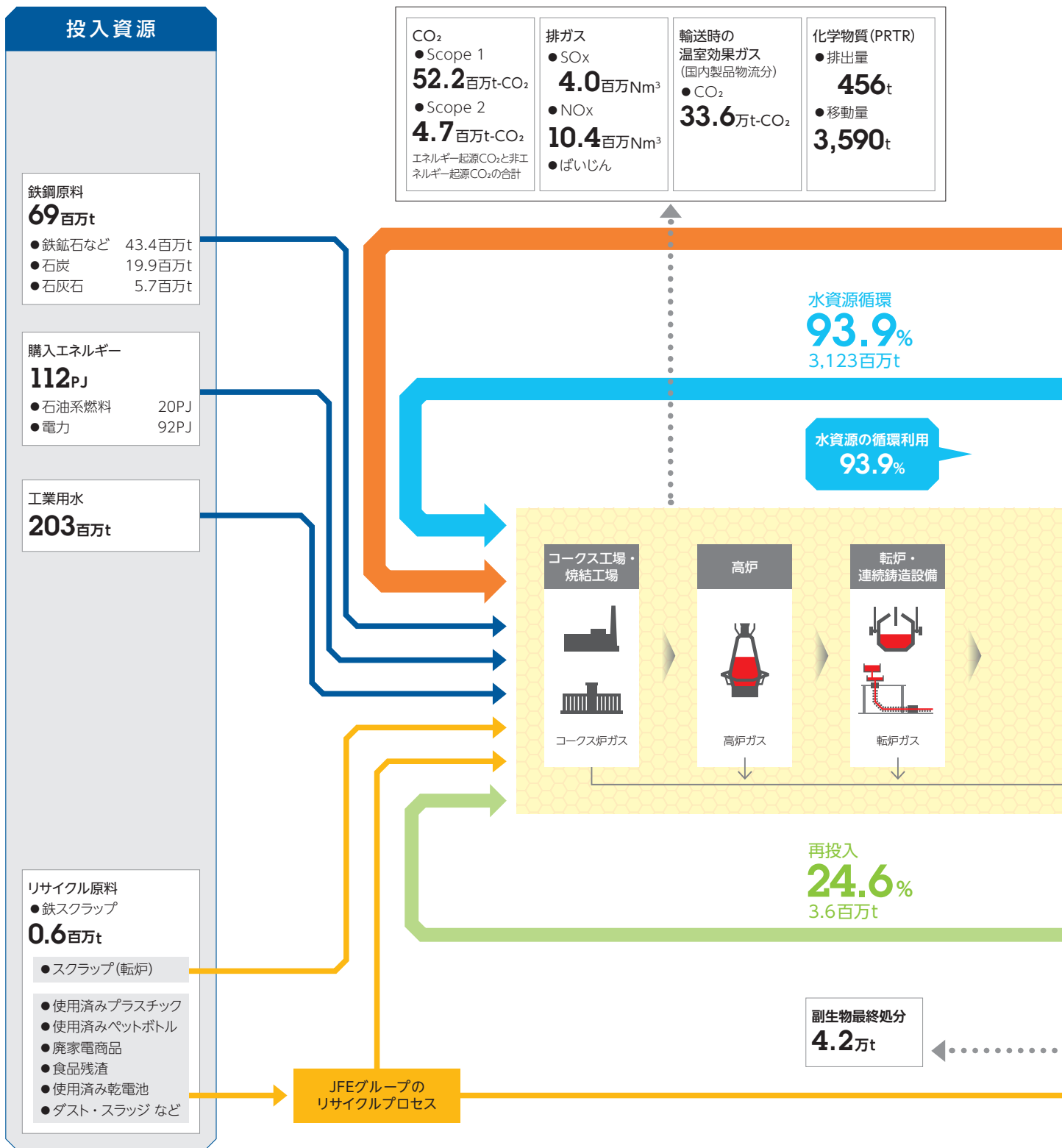
| | 会社名 | 2015 年度環境重点目標 |
|--------------|--------------|---|
| マネジメント | JFEスチール | <ul style="list-style-type: none"> ●グループ会社も含めた環境管理システムの継続的改善 ●自主的な環境保全活動の推進 |
| | JFE エンジニアリング | <ul style="list-style-type: none"> ●全工事サイトにおける環境巡視の実施 ●グループ会社も含めた環境法令遵守の強化 |
| | JFE商事 | <ul style="list-style-type: none"> ●法令遵守自主チェックの継続 |
| | | |
| 地球温暖化防止対策の推進 | JFEスチール | <ul style="list-style-type: none"> ●鉄連が推進する低炭素社会実行計画の確実な達成に向け、温室効果ガス削減対策を継続して実行 (鉄連が推進する低炭素社会実行計画の目標(鉄連ベース)2020年にBAU(成り行き)比で500万トン/年のCO₂を削減) |
| | JFE エンジニアリング | <ul style="list-style-type: none"> ●商品・サービスを通じた環境負荷低減 部門ごとに環境保全に配慮した目標を設定し、研究開発、計画設計に取り組む |
| | JFE商事 | <ul style="list-style-type: none"> ●電力使用量の削減施策継続 ●コピー用紙使用量削減施策継続 |
| 汚染の予防 | JFEスチール | <ul style="list-style-type: none"> ●国のダイオキシン削減計画にしたがい2012～2016年度平均で5.5g-TEQ/年以下を達成 |
| 資源循環 | JFEスチール | <ul style="list-style-type: none"> ●ダスト・スラッジの発生量削減と資源化の推進 ●倉敷含油汚泥の有価化による廃棄物削減量 2.1千t → 3千t |
| | JFE エンジニアリング | <p>現地工事において、部門ごとに工事特性に応じた目標設定 ※ 目標設定にあたり、以下を維持目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●がれきリサイクル率：99.5%以上 ●汚泥リサイクル率：95.0%以上 ●がれき、汚泥を除く産業廃棄物リサイクル率：85.0%以上 |

評価：○ 目標達成 △ 一部未達成 × 未達成

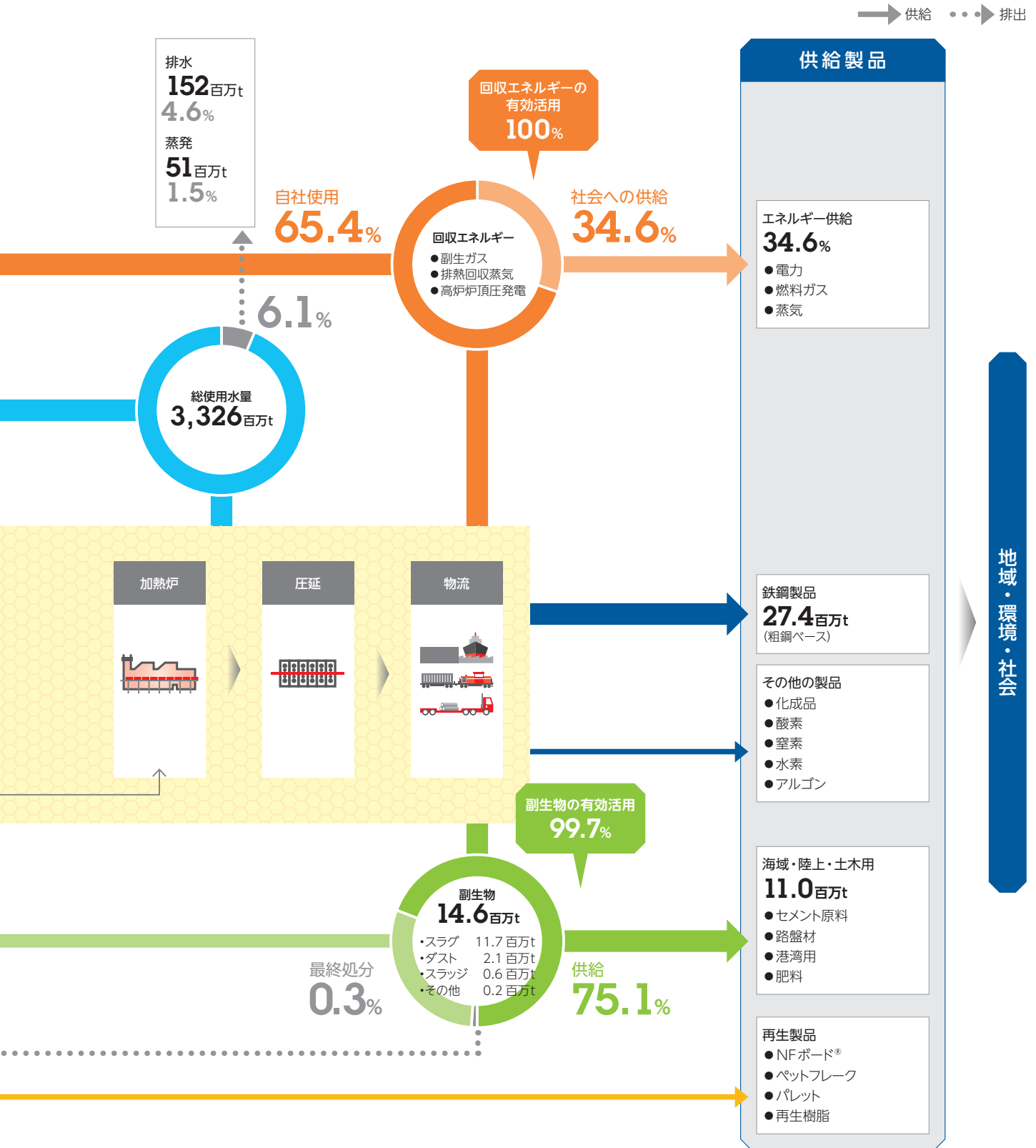
| 2015 年度実績 | 評価 | 2016 年度環境重点目標 |
|--|----|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 環境法令遵守についてグループ連絡会 2 回開催 ● 法令遵守状況を統一フォーマットでチェック&フォロー実施 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● グループ会社も含めた環境管理システムの継続的改善 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 新任管理者へのグループ環境管理者研修を実施：3回、67名受講 ● 環境監査実施：スチール全製造拠点およびグループ会社31事業所 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● 自主的な環境保全活動の推進 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 全工事サイトにおける環境巡視の実施 ● グループ会社を含めた環境法令監査の実施 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● 全工事サイトにおける環境巡視の実施 ● グループ会社も含めた環境法令遵守の強化 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 法令遵守自主チェックの実施 ● グループ会社新任役員(22名)を対象に環境管理研修を実施 ● グループ会社の環境監査を実施 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● 法令遵守自主チェックの継続 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 「3つのエコ(エコプロセス・エコソリューション・エコプロダクト)」と「革新的製鉄プロセス(COURSE50)開発」を4本柱とした活動を継続 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● 鉄連が推進する低炭素社会実行計画の確実な達成に向け、温室効果ガス削減対策を継続して実行(鉄連が推進する低炭素社会実行計画の目標(鉄連ベース)2020年にBAU(成り行き)比で500万トン/年のCO₂を削減) |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 53項目で目標達成(内訳：温暖化防止23件、資源循環15件、公害防止13件、その他2件) | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● 商品・サービスを通じた環境負荷低減部門ごとに、商品・サービスによる環境負荷低減(CO₂削減量など)を評価し、目標を立てて達成に向けた取り組みを実施する。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 電力使用量：2001年度比53%削減 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● 電力使用量の削減施策継続 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● コピー用紙使用量：2001年度比13%削減 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● コピー用紙使用量削減施策継続 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 3.6g-TEQ/年 ※ 5年間の平均で評価 | — | <ul style="list-style-type: none"> ● 国のダイオキシン削減計画に従い2012～2016年度平均で5.5g-TEQ/年以下を達成 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 倉敷有機汚泥の発生量削減 削減量：2015年度3.4kt | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ● ダスト・スラッジの発生量削減と資源化の推進 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 現地工事を行う7部門につき、すべて目標達成 ※ 全部門現地工事合計 ● がれきリサイクル率：99.9% ● 汚泥リサイクル率：99.9% ● がれき、汚泥を除く産業廃棄物リサイクル率：91.7% | ○ | <p>現地工事において、部門ごとに工事特性に応じた目標設定 ※ 目標設定にあたり、以下を維持目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● がれきリサイクル率：99.5%以上 ● 汚泥リサイクル率：95.0%以上 ● がれき、汚泥を除く産業廃棄物リサイクル率：85.0%以上 |

↓ JFEスチール

マテリアルフロー

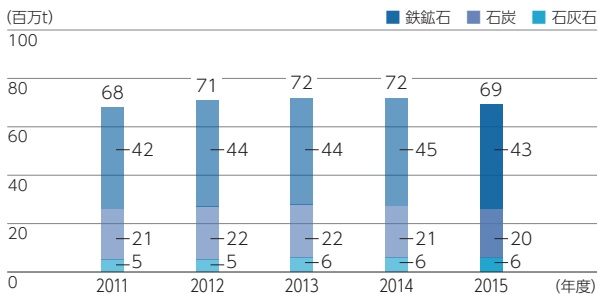


JFEスチールは、製鉄プロセスにおける環境負荷の低減と資源の有効活用を進めています。
 生産工程で使用する水は93.9%を循環利用しており、鉄鋼スラグなどの副生物は99.7%を有効活用しています。
 生産工程で生成する副生ガスは鋼材加熱用や自家発電用の燃料としているほか、社会に供給するエネルギーとして100%有効に活用しています。



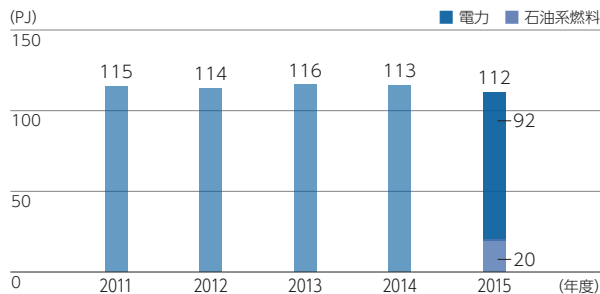
投入資源

鉄鋼原料

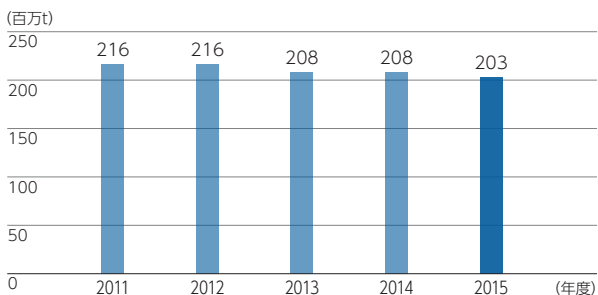


※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

購入エネルギー（電力および石油系燃料）



工業用水



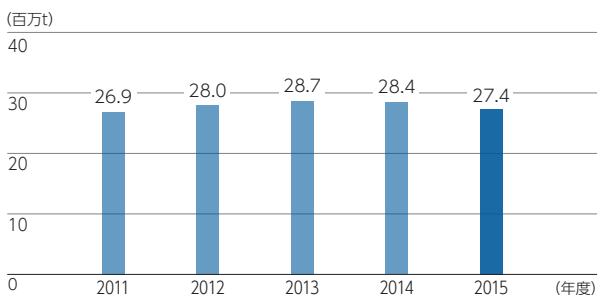
JFEスチールグループ子会社の水使用量

| 会社名 | 水使用量 (m ³) | 会社名 | 水使用量 (m ³) |
|------------|------------------------|-------------|------------------------|
| JFEケミカル | 6,555,238 | ジェコス | 70,239 |
| JFE条鋼 | 6,185,896 | ガルパテックス | 34,200 |
| JFE鋼板 | 5,131,093 | JFE鋼管 | 26,815 |
| JFEマテリアル | 5,125,812 | ケーブルシート | 26,067 |
| JFEミネラル | 1,026,734 | 水島合金鉄 | 18,852 |
| JFE精密 | 850,000 | JFEロックファイバー | 15,480 |
| JFEライフ | 496,934 | JFEアクリソース | 13,597 |
| 水島リパーメント | 203,989 | JFE鋼材 | 13,294 |
| JFEコンテナ | 127,667 | JFE継手 | 12,501 |
| JFEテクノワイヤー | 117,704 | 千葉リパーメント | 10,812 |
| JFE物流* | 116,402 | JFE大径鋼管 | 1,800 |
| JFE建材 | 113,524 | JFE電磁鋼板 | 1,596 |
| JFE建材フェンス | 101,201 | 合計 | 26,397,447 |

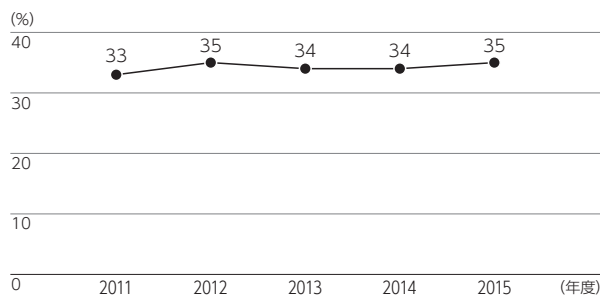
※ J-ロジックの水使用量はJFE物流に含む。

供給製品

鉄鋼製品



回収エネルギーの外部供給率



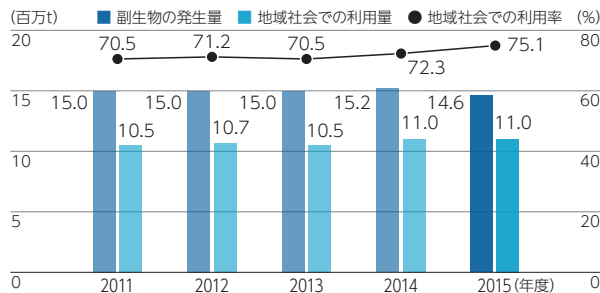
再生製品

- NFボード®
- ペットフレック
- パレット
- 再生樹脂

その他の製品

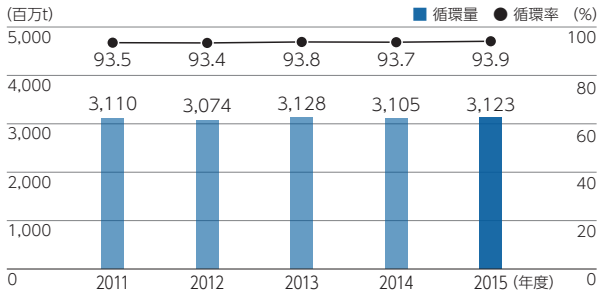
- 化成品
- 窒素
- アルゴン
- 酸素
- 水素

海域・陸上・土木用材（副生物からの利用）

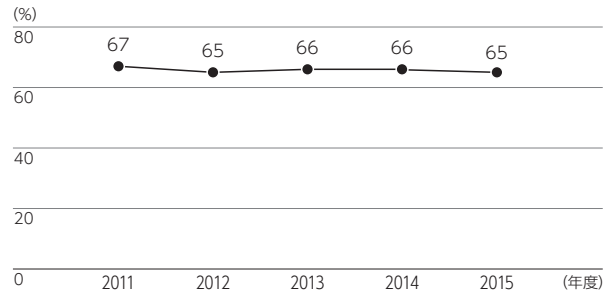


リサイクル資源

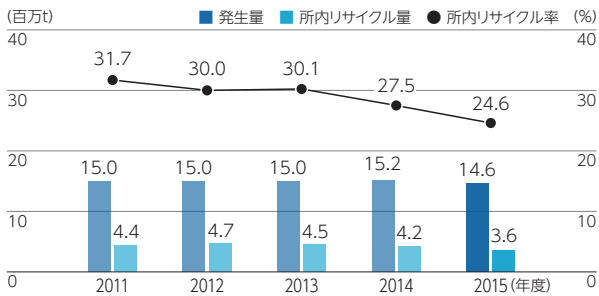
循環水



回収エネルギーの自社再利用率



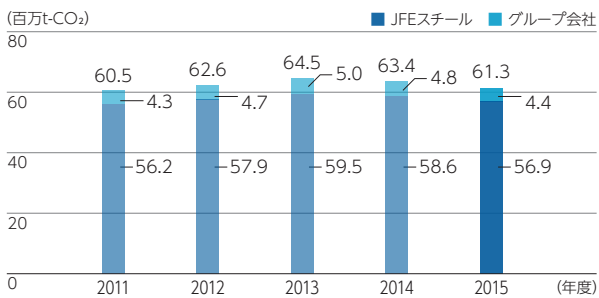
副生物



CO₂排出量およびエネルギー消費量

JFEスチールグループの状況

CO₂排出量推移



集計範囲：JFEスチール(エネルギー起源+非エネルギー起源)、国内外連結子会社30社(エネルギー起源)

※ 各年度を統一するために、過年度に遡及して集計範囲を修正

JFEスチールグループ子会社のCO₂排出量(2015年度)

(単位：t-CO₂)

| 会社名 | 排出量 |
|-------------|-----------|
| JFE条鋼 | 1,225,426 |
| 水島合金鉄 | 657,113 |
| JFEミネラル | 396,335 |
| JFEケミカル | 354,885 |
| JFE物流 | 178,622 |
| JFE鋼板 | 86,633 |
| JFEマテリアル | 76,374 |
| JFEロックファイバー | 31,135 |
| JFE継手 | 21,912 |
| JFEプラリソース | 21,782 |
| JFE建材 | 20,916 |
| ジェコス | 14,700 |
| 水島リパーメント | 14,165 |
| JFE鋼材 | 13,640 |
| JFEコンテナ | 11,946 |
| JFE鋼管 | 9,931 |
| JFEテクノワイヤ | 9,511 |
| 千葉リパーメント | 9,157 |
| JFEライフ | 8,371 |
| JFE精密 | 7,100 |
| JFE建材フェンス | 6,079 |
| ケーブルシート | 5,050 |
| ガルバテックス | 4,497 |
| JFE大径鋼管 | 4,090 |
| JFE電磁鋼板 | 3,914 |
| 海外(4社) | 1,286,981 |
| 合計 | 4,480,267 |

JFEスチールグループ子会社のエネルギー消費量(2015年度)

(単位：GJ)

| 会社名 | 消費量 |
|-------------|------------|
| JFE条鋼 | 19,985,330 |
| JFEケミカル | 6,701,658 |
| 水島合金鉄 | 6,592,954 |
| JFEミネラル | 6,324,966 |
| JFE鋼板 | 1,720,855 |
| JFEマテリアル | 1,279,542 |
| JFEロックファイバー | 526,576 |
| JFE継手 | 384,292 |
| JFEプラリソース | 379,459 |
| JFEコンテナ | 221,094 |
| JFE建材 | 210,520 |
| 水島リパーメント | 198,612 |
| JFEテクノワイヤ | 171,300 |
| 千葉リパーメント | 154,508 |
| JFEライフ | 142,914 |
| JFE鋼管 | 128,397 |
| JFE精密 | 124,020 |
| JFE建材フェンス | 103,606 |
| ケーブルシート | 99,225 |
| ガルバテックス | 86,732 |
| JFE大径鋼管 | 69,923 |
| JFE電磁鋼板 | 67,337 |
| JFE鋼材 | 64,260 |
| ジェコス | 63,573 |
| JFE物流 | 59,336 |
| 海外(4社) | 6,882,591 |
| 合計 | 52,743,581 |

購入電力のCO₂排出係数

- JFEスチール：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2015年度購入電力のCO₂排出係数
- JFEスチール以外：「平成26年度の電気事業者ごとの実排出係数」の代替値 0.000579 (t-CO₂/kWh)
- 海外：GHGプロトコルの各国排出係数

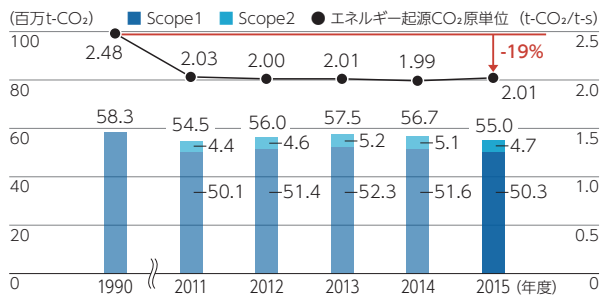
※ 端数調整のため合計が合致しません。

※ J-ロジックのCO₂排出量およびエネルギー消費量は、JFE物流に含む。

CO₂排出量およびエネルギー消費量

■ JFEスチールの状況

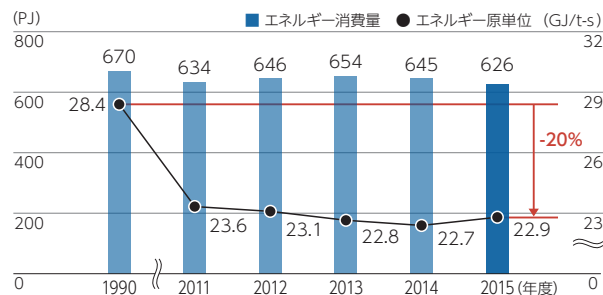
エネルギー起源のCO₂排出量・原単位推移



購入電力のCO₂排出係数：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2015年度購入電力のCO₂排出係数

※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

エネルギー消費量・原単位推移



※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

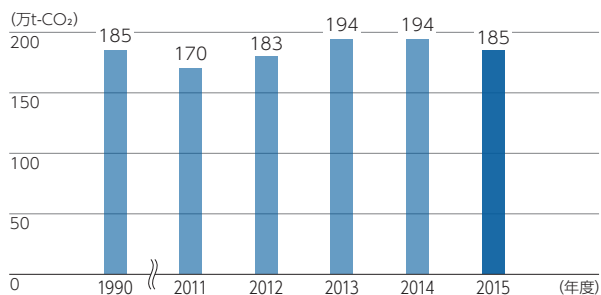
CO₂原単位、粗鋼生産量の1990年度比増減率 (単位：%)

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|-------|------|------|------|------|------|
| 原単位 | -20 | -21 | -19 | -19 | -19 |
| 粗鋼生産量 | 14 | 19 | 22 | 21 | 16 |

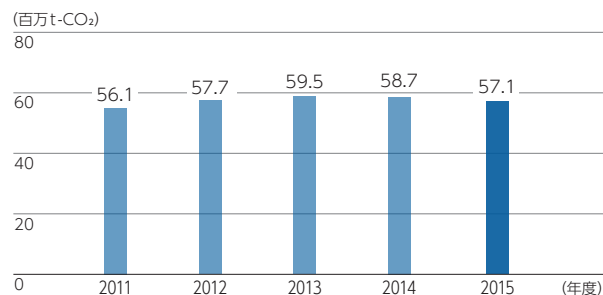
エネルギー原単位、粗鋼生産量の1990年度比増減率 (単位：%)

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|-------|------|------|------|------|------|
| 原単位 | -17 | -19 | -19 | -20 | -19 |
| 粗鋼生産量 | 14 | 19 | 22 | 21 | 16 |

非エネルギー起源のCO₂排出量推移

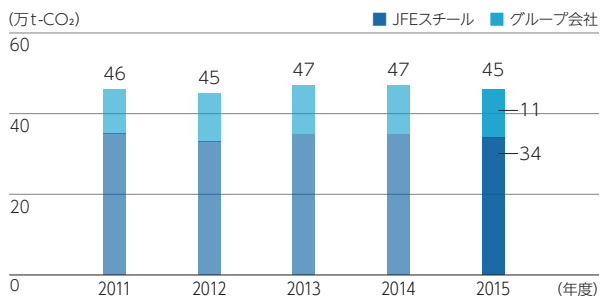


CO₂総排出量(エネルギー起源+非エネルギー起源)



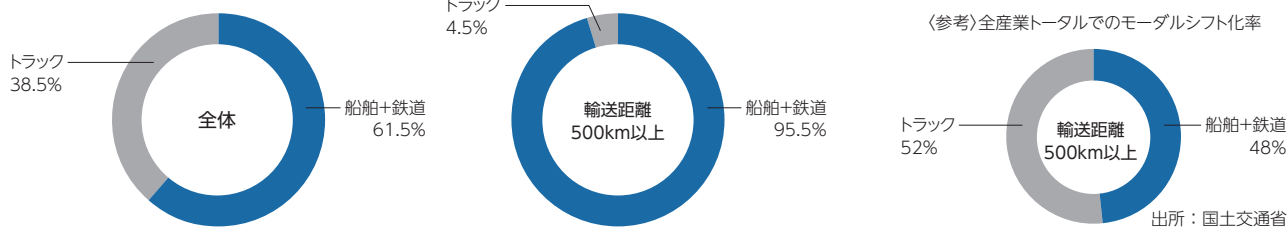
※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

輸送時の温室効果ガス排出量



集計範囲：国内輸送のみ

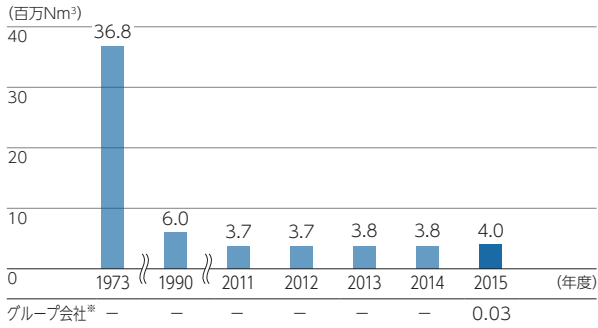
モーダルシフト化率(2015年度)



排出物

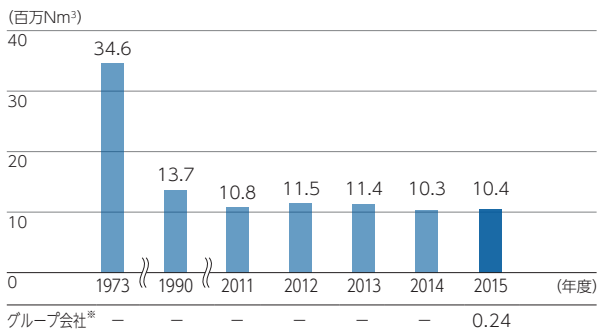
■ 大気への排出

SOx排出量推移



※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社10社

NOx排出量推移



※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社12社

JFEスチールグループ子会社のSOx排出量

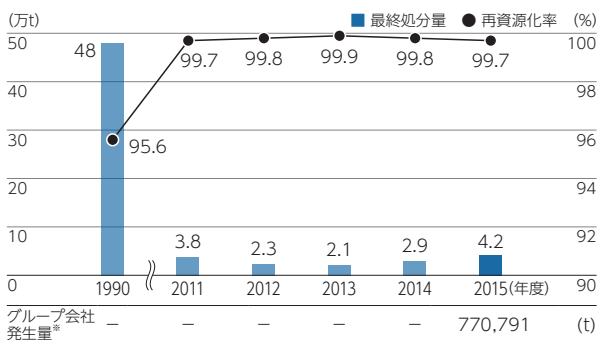
| 会社名 | SOx (Nm³) | 会社名 | SOx (Nm³) |
|-----------|---------------|-----------|-----------|
| JFEマテリアル | 18,787 | JFEコンテナ | 124 |
| JFEケミカル | 8,560 | 千葉リバーメント | 94 |
| JFE鋼板 | 2,186 | JFEミネラル | 59 |
| JFE精密 | 1,752 | JFEプラリソース | 17 |
| 水島合金鉄 | 520 | JFE条鋼 | 0 |
| 合計 | 32,099 | | |

JFEスチールグループ子会社のNOx排出量

| 会社名 | NOx (Nm³) | 会社名 | NOx (Nm³) |
|-----------|----------------|-----------|-----------|
| JFE条鋼 | 98,131 | 千葉リバーメント | 874 |
| JFEケミカル | 63,585 | JFEミネラル | 525.8 |
| 水島合金鉄 | 29,552 | JFEコンテナ | 255.2 |
| JFE鋼板 | 26,123 | JFE精密 | 131 |
| JFEマテリアル | 16,375 | JFE継手 | 3.67 |
| 水島リバーメント | 1,105 | JFEプラリソース | 2 |
| 合計 | 236,663 | | |

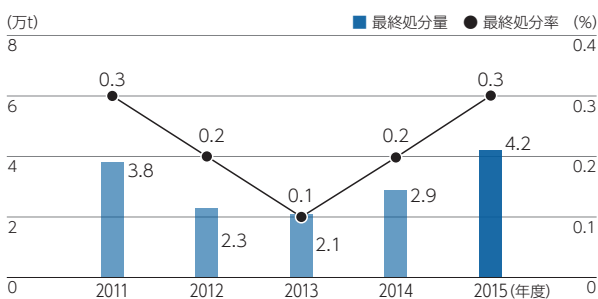
■ 副生物最終処分

副生物の最終処分量・再資源化率推移



※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社26社

副生物最終処分



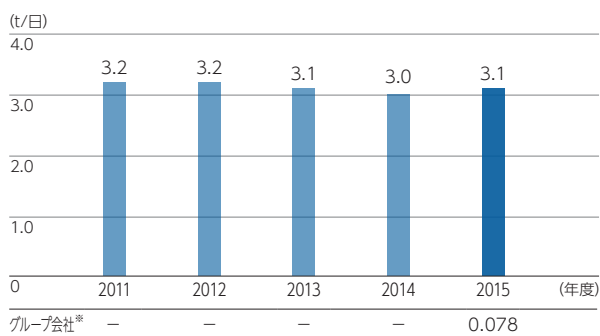
JFEスチールグループ子会社の副生物発生量

| 会社名 | 副生物発生量 (t) | 会社名 | 副生物発生量 (t) |
|-------------|------------|-----------|----------------|
| JFE条鋼 | 401,307 | JFE物流* | 1,576 |
| 水島合金鉄 | 104,291 | JFE建材フェンス | 864 |
| JFEマテリアル | 74,874 | ケーブルラシート | 673 |
| JFE電磁鋼板 | 45,207 | JFEケミカル | 655 |
| JFE鋼板 | 40,260 | JFE建材 | 592 |
| JFEプラリソース | 21,956 | JFEミネラル | 518 |
| ジェコス | 16,425 | JFEライフ | 374 |
| JFE鋼材 | 16,090 | 千葉リバーメント | 342 |
| JFEロックファイバー | 15,533 | JFE大径鋼管 | 328 |
| JFE鋼管 | 13,192 | JFE精密 | 140 |
| JFEコンテナ | 7,100 | JFE継手 | 93 |
| ガルバテックス | 6,690 | 水島リバーメント | 15 |
| JFEテクノワイヤ | 1,697 | 合計 | 770,791 |

※ J-ロジックの廃棄物発生量はJFE物流に含む。

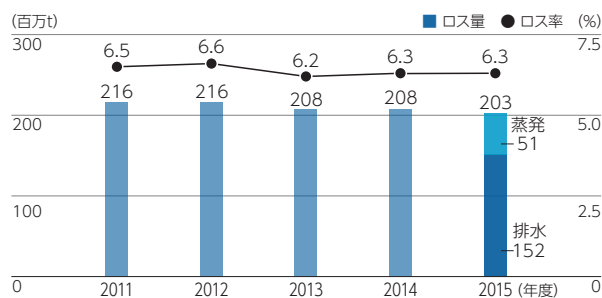
■水域への排出

COD (化学的酸素要求量) 推移



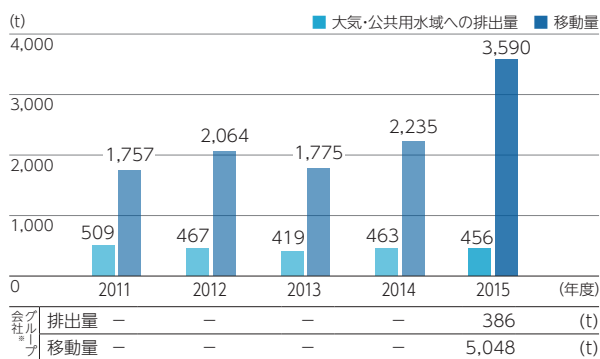
※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社11社

排水・蒸発ロス



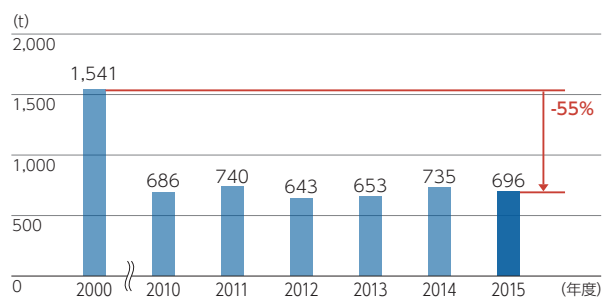
■化学物質管理

PRTR届出物質の排出量・移動量推移



※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社19社

VOC排出量推移



PRTR届出全物質(全社)

(単位: t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------------------------|--------|-----------|----|------|-----|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛水溶性化合物 | 0 | 4.8 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | アセナフテン | 0.019 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 2-アミノエタノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.8 |
| 31 | アンチモン及びその化合物 | 0 | 0.69 | 0 | 0 | 0 | 26 |
| 32 | アントラセン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 33 | 石綿 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 53 | エチルベンゼン | 41 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| 71 | 塩化第二鉄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 74 | パラ-オクチルフェノール | 2.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 125 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 83 | クメン | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 87 | クロム及び3価クロム化合物 | 0.03 | 0.56 | 0 | 0 | 0 | 2,224 |
| 88 | 6価クロム化合物 | 0 | 0.13 | 0 | 0 | 0 | 1.7 |
| 132 | コバルト及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 185 | ジクロロペンタフルオロプロパン(HCFC-225) | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 186 | ジクロロメタン | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 188 | N,N-ジシクロヘキシルアミン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.1 |
| 207 | 2,6-ジターシャリール-4-クレゾール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 240 | スチレン | 0.52 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 242 | セレン及びその化合物 | 0 | 0.063 | 0 | 0 | 0 | 1.8 |
| 243 | ダイオキシン類 | 3.6 | 0.0000097 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 262 | テトラクロロエチレン | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 272 | 銅水溶性塩 | 0 | 0.067 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 292 | トリブチルアミン | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 3.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.075 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 4.5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.29 |
| 300 | トルエン | 73 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.6 |
| 302 | ナフタレン | 1.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.16 |
| 304 | 鉛 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 305 | 鉛化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 260 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0.0093 | 2.7 | 0 | 0 | 0 | 179 |
| 321 | バナジウム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 |
| 333 | ヒドラジン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 340 | ピフェニル | 0.01 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 349 | フェノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 353 | フタル酸ジエチル | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 374 | ふっ化水素及びその水溶性塩 | 0 | 43 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| 384 | 1-プロモプロパン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 392 | n-ヘキサン | 0.0054 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 400 | ベンゼン | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 405 | ほう素及びその化合物 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 4.5 |
| 406 | ポリ塩化ビフェニル(PCB) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 |
| 407 | ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル | 0 | 1.5 | 0 | 0 | 0 | 1.4 |
| 410 | ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 411 | ホルムアルデヒド | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0.042 | 19 | 0 | 0 | 0 | 551 |
| 438 | メチルナフタレン | 0.031 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 448 | メチレンビス(4,1-フェニレン)＝ジイソシアネート | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0.012 | 5.7 | 0 | 0 | 0 | 152 |
| 460 | りん酸トリトリル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 461 | りん酸トリフェニル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 359 | 97 | 0 | 0 | 0 | 3,590 |
| | 合計 | | 456 | | | | 3,590 |

PRTR届出全物質(東日本製鉄所) 千葉地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|---------------------------|--------|-----------|----|------|-----|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛水溶性化合物 | 0 | 0.14 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | アセナフテン | 0.019 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 2-アミノエタノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 31 | アンチモン及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 32 | アントラセン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 37 | ビスフェノールA | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 53 | エチルベンゼン | 1.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 71 | 塩化第二鉄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 2.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 87 | クロム及び3価クロム化合物 | 0.0042 | 0.54 | 0 | 0 | 0 | 2,100 |
| 88 | 6価クロム化合物 | 0 | 0.13 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 132 | コバルト及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 185 | ジクロロペンタフルオロプロパン(HCFC-225) | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 207 | 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 243 | ダイオキシン類 | 0.3 | 0.0000097 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 272 | 銅水溶性塩 | 0 | 0.067 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 300 | トルエン | 0.54 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 302 | ナフタレン | 0.13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0.0021 | 1.8 | 0 | 0 | 0 | 140 |
| 321 | バナジウム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 333 | ヒドラジン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 340 | ビフェニル | 0.01 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 349 | フェノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 374 | ふっ化水素及びその水溶性塩 | 0 | 40 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| 400 | ベンゼン | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 405 | ほう素及びその化合物 | 0 | 6.8 | 0 | 0 | 0 | 0.41 |
| 406 | ポリ塩化ビフェニル(PCB) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| 410 | ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0.0096 | 0.59 | 0 | 0 | 0 | 110 |
| 438 | メチルナフタレン | 0.031 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0.011 | 2.7 | 0 | 0 | 0 | 1.9 |
| | 小計 | 55 | 53 | 0 | 0 | 0 | 2,445 |
| | 合計 | | 108 | | | | 2,445 |

PRTR届出全物質(東日本製鉄所) 西宮地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|---------------|-----|----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 87 | クロム及び3価クロム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | | 0 | | | | 0 |

PRTR届出全物質(京浜地区)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------------------|--------|-----|----|------|-----|------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 15 | アセナフテン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 2-アミノエタノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.8 |
| 53 | エチルベンゼン | 3.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.4 |
| 71 | 塩化第二鉄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 74 | パラ-オクチルフェノール | 2.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 6.9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.7 |
| 87 | クロム及び3価クロム化合物 | 0.016 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57 |
| 88 | 6価クロム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.61 |
| 240 | スチレン | 0.18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 243 | ダイオキシン類 | 0.92 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 262 | テトラクロロエチレン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 0.77 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.29 |
| 300 | トルエン | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.5 |
| 302 | ナフタレン | 0.13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0.0022 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 333 | ヒドラジン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 340 | ビフェニル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 349 | フェノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 353 | フタル酸ジエチル | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 400 | ベンゼン | 7.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 405 | ほう素及びその化合物 | 0 | 2.4 | 0 | 0 | 0 | 0.13 |
| 406 | ポリ塩化ビフェニル(PCB) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 |
| 407 | ポリ(オキシエチレン)ニアルキルエーテル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.4 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0.0096 | 1 | 0 | 0 | 0 | 190 |
| 438 | メチルナフタレン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0.0012 | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 150 |
| 460 | りん酸トリトリル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 461 | りん酸トリフェニル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 34 | 5 | 0 | 0 | 0 | 446 |
| | 合計 | | 39 | | | | 446 |

PRTR届出全物質(西日本製鉄所) 倉敷地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-------------------------|--------|-------|----|------|-----|-----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛水溶性化合物 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 2-アミノエタノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 31 | アンチモン及びその化合物 | 0 | 0.11 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 53 | エチルベンゼン | 3.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 71 | 塩化第二鉄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 6.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 87 | クロム及び3価クロム化合物 | 0.0099 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 |
| 88 | 6価クロム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.1 |
| 132 | コバルト及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 185 | ジクロロペンタフルオロプロパン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 186 | ジクロロメタン | 1.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 242 | セレン及びその化合物 | 0 | 0.063 | 0 | 0 | 0 | 1.8 |
| 243 | ダイオキシン類 | 0.83 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 258 | ヘキサメチレンテトラミン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 262 | テトラクロロエチレン | 2.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 292 | トリプチルアミン | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 1.5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 300 | トルエン | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 302 | ナフタレン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 305 | 鉛化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0.005 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.3 |
| 400 | ベンゼン | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 405 | ほう素及びその化合物 | 0 | 7.1 | 0 | 0 | 0 | 0.8 |
| 406 | ポリ塩化ビフェニル(PCB) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 407 | ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル | 0 | 1.5 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 410 | ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 411 | ホルムアルデヒド | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0.023 | 12 | 0 | 0 | 0 | 37 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0 | 1.6 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 460 | りん酸トリトリル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 46 | 25 | 0 | 0 | 0 | 71 |
| | 合計 | | 71 | | | | 71 |

PRTR届出全物質(西日本製鉄所) 甲南地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|------|-----|----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 80 | キシレン | 1.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 300 | トルエン | 2.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | | 3 | | | | 0 |

PRTR届出全物質(福山地区)

(単位: t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----------------|------|------|----|------|-----|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛水溶性化合物 | 0 | 1.6 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | アセナフテン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 2-アミノエタノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 31 | アンチモン及びその化合物 | 0 | 0.58 | 0 | 0 | 0 | 26 |
| 32 | アントラセン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 53 | エチルベンゼン | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 71 | 塩化第二鉄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 74 | パラ-オクチルフェノール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 73 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| 87 | クロム及び3価クロム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| 88 | 6価クロム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 104 | クロロジフルオロメタン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 132 | コバルト及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 186 | ジクロロメタン | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 240 | スチレン | 0.34 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 243 | ダイオキシン類 | 1.5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 262 | テトラクロロエチレン | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 272 | 銅水溶性塩 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 2.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.075 |
| 300 | トルエン | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.057 |
| 302 | ナフタレン | 1.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.16 |
| 305 | 鉛化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 260 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0 | 0.87 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 321 | バナジウム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 |
| 340 | ピフェニル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 374 | ふっ化水素及びその水溶性塩 | 0 | 3.2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 400 | ベンゼン | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 405 | ほう素及びその化合物 | 0 | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 3.2 |
| 411 | ホルムアルデヒド | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0 | 5.2 | 0 | 0 | 0 | 200 |
| 438 | メチルナフタレン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 460 | りん酸トリトリル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 461 | りん酸トリフェニル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 167 | 13 | 0 | 0 | 0 | 609 |
| | 合計 | | 180 | | | | 609 |

PRTR届出全物質(知多製造所)

(単位: t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------------------------|--------|-------|----|------|-----|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛水溶性化合物 | 0 | 0.017 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 53 | エチルベンゼン | 6.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 83 | クメン | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 87 | クロム及び3価クロム化合物 | 0 | 0.021 | 0 | 0 | 0 | 0.13 |
| 188 | N,N-ジシクロヘキシルアミン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.1 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 0.14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 3.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 300 | トルエン | 8.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 305 | 鉛化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0 | 0.021 | 0 | 0 | 0 | 2.7 |
| 384 | 1-プロモプロパン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 392 | n-ヘキサン | 0.0054 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 405 | ほう素及びその化合物 | 0 | 1.1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0 | 0.077 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| 448 | メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0 | 0.15 | 0 | 0 | 0 | 0.086 |
| | 小計 | 54 | 1 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| | 合計 | | 55 | | | | 19 |

■グループ会社のPRTR届出全物質

JFEロックファイバー

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------|-----|----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 277 | トリエチルアミン | 6.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 411 | ホルムアルデヒド | 3.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 9.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 9.3 | | | | 0 | |

水島合金鉄

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-------------|--------|----|----|------|-------|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 405 | ほう素及びその化合物 | 0.024 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.4 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 860 |
| | 小計 | 12.024 | 0 | 0 | 0 | 0 | 863.4 |
| | 合計 | 12.024 | | | | 863.4 | |

JFEマテリアル

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|---------------|------------|----------|----|------|-------|--------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛の水溶性化合物 | 0 | 0.13 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 87 | クロム及び三価クロム化合物 | 0.31 | 0.19 | 0 | 0 | 0 | 330 |
| 88 | 六価クロム化合物 | 0 | 0.01 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 242 | セレン及びその化合物 | 0 | 0.039 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 243 | ダイオキシン類 | 0.00000028 | 0.000078 | 0 | 0 | 0 | 0.0017 |
| 305 | 鉛化合物 | 0 | 0.0022 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0.0087 | 0.11 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 321 | バナジウム化合物 | 0.02 | 0.7 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 332 | 砒素及びその無機化合物 | 0 | 0.0035 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 374 | ふっ化水素及びその水溶液 | 0 | 1.9 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 405 | ほう素化合物 | 0 | 0.48 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0 | 0.87 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0.026 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6.4 |
| | 小計 | 0.3647 | 6.4347 | 0 | 0 | 0 | 357.4 |
| | 合計 | 6.7994 | | | | 357.4 | |

JFE精密

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|---------------|-------|------|----|------|--------|--------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛の水溶性化合物 | 0 | 0.48 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 87 | クロム及び三価クロム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.003 |
| 186 | ジクロロメタン | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.6 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.005 |
| 453 | モリブデン及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0006 |
| | 小計 | 18 | 0.48 | 0 | 0 | 0 | 3.6086 |
| | 合計 | 18.48 | | | | 3.6086 | |

JFE条鋼

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|---------------|--------------|-------|----|------|----------|-----------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 87 | クロム及び三価クロム化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51.644 |
| 243 | ダイオキシン | 0.0000024128 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 305 | 鉛化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.001 | 490.226 |
| 405 | ほう素化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.018 | 2.600 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0 | 0.014 | 0 | 0 | 0.002 | 3,009.078 |
| | 小計 | 0 | 0.014 | 0 | 0 | 0.021 | 3,553.548 |
| | 合計 | 0.014 | | | | 3553.569 | |

JFE建材

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-------------|-----|----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 80 | キシレン | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 300 | トルエン | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 374 | フッ化水素及び水溶性塩 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 405 | ホウ素化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 小計 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 合計 | 8 | | | | 6 | |

JFE建材フェンス

(単位：t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|--|-----|----|----|------|------|------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛の水溶性化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.3 |
| 291 | 1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.78 |
| | 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.08 |
| | 合計 | 0 | | | | 3.08 | |

JFE鋼板

(単位：t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----------------|-------|-------|----|------|-------|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 51 | 2-エチルヘキサン酸 | 0.01 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.02 |
| 53 | エチルベンゼン | 4.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.9 |
| 80 | キシレン | 4.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15.4 |
| 83 | クメン | 0.003 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.006 |
| 87 | クロム及び3価クロム | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.9 |
| 88 | 6価クロム化合物 | 0 | 0.001 | 0 | 0 | 0 | 2.1 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 0.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.3 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 0.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.6 |
| 300 | トルエン | 0.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31.6 |
| 302 | ナフタレン | 0.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.3 |
| 305 | 鉛 化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.02 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0.06 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.01 |
| 354 | フタル酸ジ-ノルマル-ブチル | 0.06 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.04 |
| 411 | ホルムアルデヒド | 0.08 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.13 |
| | 小計 | 11.39 | 0.001 | 0 | 0 | 0 | 55.21 |
| | 合計 | 11.39 | | | | 55.21 | |

JFEコンテナ

(単位：t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----------------|-------|------|----|------|------|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛の水溶性化合物 | 0 | 0.02 | 0 | 0 | 0 | 0.38 |
| 53 | エチルベンゼン | 57 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 71 | 第二塩化鉄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 115 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21.6 |
| 277 | トリエチルアミン | 0.5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.002 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 24.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.3 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 4.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.63 |
| 300 | トルエン | 56.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22.1 |
| 411 | ホルムアルデヒド | 2.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.52 |
| | 小計 | 261.1 | 0.02 | 0 | 0 | 0 | 59.0 |
| | 合計 | 261.1 | | | | 59.0 | |

JFE鋼管

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----------------|-----|----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 188 | N,N-ジシクロヘキシルアミン | 2.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 262 | テトラクロロエチレン | 1.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 4.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 4.1 | | | | 0 | |

JFE大径鋼管

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------|-----|----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 53 | エチルベンゼン | 0.5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 0.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 300 | トルエン | 3.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 448 | ジイソシアネート | 1.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 6.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 6.1 | | | | 0 | |

ガルバテックス

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|--------------|------|------|----|------|--------|--------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 1 | 亜鉛の水溶性化合物 | 0.46 | 0.04 | 0 | 0 | 0 | 125 |
| 75 | カドミウム及びその化合物 | 0.10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.07 |
| 305 | 鉛化合物 | 0.03 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.69 |
| | 小計 | 0.59 | 0.04 | 0 | 0 | 0 | 125.76 |
| | 合計 | 0.63 | | | | 125.76 | |

JFE継手

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----------|------|----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 80 | キシレン | 3.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 281 | トリクロロエチレン | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 27.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 27.4 | | | | 0 | |

JFEテクノワイヤ

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----|------|------|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 304 | 鉛 | 0 | 0.14 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 0 | 0.14 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 0.14 | | | | 0 | |

ジェコス

(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-------------|-------|----|----|------|--------|--------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 240 | スチレン | 4.58 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0232 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0.156 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.935 |
| | 小計 | 4.736 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.9582 |
| | 合計 | 4.736 | | | | 0.9582 | |

JFEケミカル

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----------------|-------|-------|----|------|-----|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 15 | アセナフテン | 0.007 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 2-アミノエタノール | 0.000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 32 | アントラセン | 0.000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 53 | エチルベンゼン | 0.50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 71 | 塩化第二鉄 | 0.000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 1.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 81 | キノリン | 0.004 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 86 | クレゾール | 0.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 190 | ジシクロペンタジエン | 0.02 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 240 | スチレン | 0.5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 243 | ダイオキシン類 | 0.000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 0.001 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 300 | トルエン | 1.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 302 | ナフタレン | 1.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 321 | 五酸化バナジウム | 0.000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.34 |
| 340 | ビフェニル | 0.02 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 349 | フェノール | 0.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 400 | ベンゼン | 3.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 413 | 無水フタル酸 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 438 | メチルナフタレン | 0.05 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 453 | モリブデン及び化合物 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.06 |
| | 小計 | 8.831 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.400 |
| | 合計 | | 8.831 | | | | 0.4 |

JFEミネラル

(単位：t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------|-----|-----|----|------|-----|--------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 71 | 塩化第二鉄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 | キシレン | 1.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 132 | コバルト化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.033 |
| 300 | トルエン | 1.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 308 | ニッケル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.13 |
| 438 | メチルナフタレン | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 4.9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19.163 |
| | 合計 | | 4.9 | | | | 19.163 |

ケープラシット

(単位：t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------------------|-----|-----|----|------|-----|----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 30 | 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | | 0.1 | | | | 0 |

JFEライフ

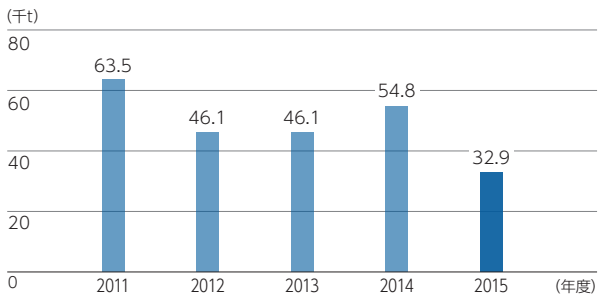
(単位：t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|------|-----|-----|----|------|-----|-----|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 300 | トルエン | 1.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.3 |
| | 小計 | 1.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.3 |
| | 合計 | | 1.7 | | | | 0.3 |

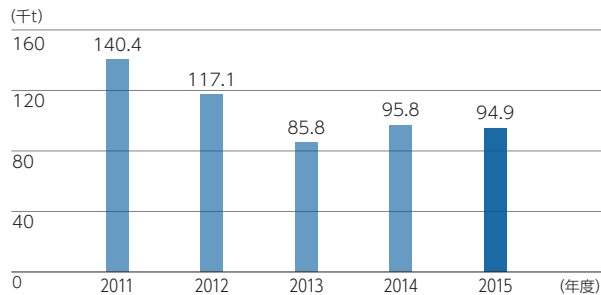
↓ JFEエンジニアリング

投入資源

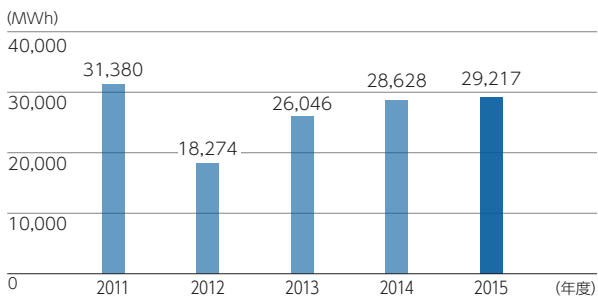
原材料



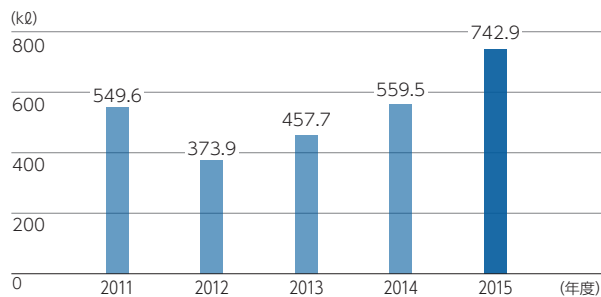
水



電力

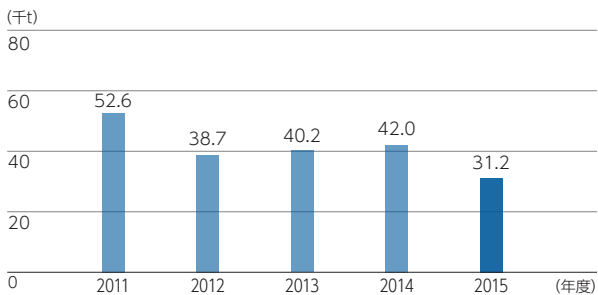


重油・灯油・軽油・ガソリン



供給製品

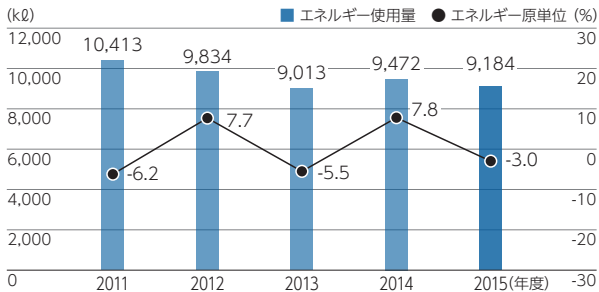
製品



CO₂排出量

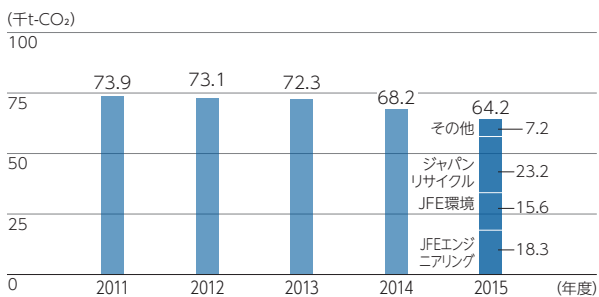
■単体の状況

エネルギー使用量および原単位前年度比推移



■グループの状況

CO₂排出量推移



集計範囲：JFEエンジニアリングおよび国内連結子会社11社のエネルギー起源によるCO₂排出量

※ 精度向上のため、過年度数値を遡りして修正

JFEエンジニアリンググループ各社のCO₂排出量(2015年度)

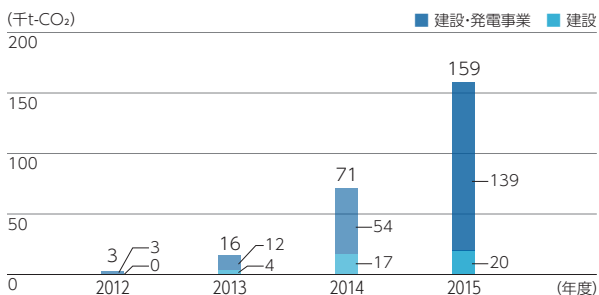
| 会社名 | CO ₂ 排出量 (t-CO ₂) |
|----------------------|--|
| ジャパン・リサイクル | 23,166 |
| JFEエンジニアリング | 18,285 |
| JFE環境 | 15,571 |
| 富士化工 | 1,799 |
| JFEアーバンリサイクル | 1,271 |
| 東北ドック鉄工 | 1,149 |
| 北日本機械 | 927 |
| あすか創建 | 758 |
| 日本リサイクルマネジメント | 734 |
| ジャパン・パイプライン・エンジニアリング | 412 |
| JFEテクノス | 139 |
| 合計 | 64,213 |

JFEエンジニアリンググループ各社のエネルギー使用量(2015年度)

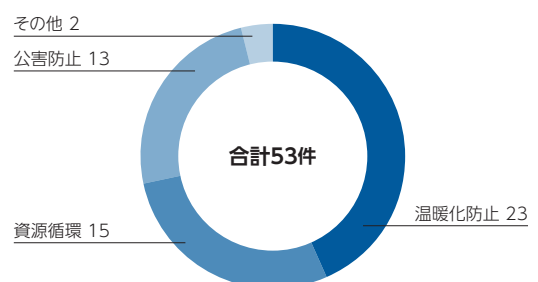
| 会社名 | エネルギー使用量 (GJ) |
|----------------------|---------------|
| ジャパン・リサイクル | 448,094 |
| JFEエンジニアリング | 356,167 |
| JFE環境 | 260,190 |
| 富士化工 | 33,810 |
| JFEアーバンリサイクル | 20,900 |
| 東北ドック鉄工 | 19,465 |
| 北日本機械 | 14,933 |
| あすか創建 | 12,343 |
| 日本リサイクルマネジメント | 10,539 |
| ジャパン・パイプライン・エンジニアリング | 6,297 |
| JFEテクノス | 2,256 |
| 合計 | 1,184,994 |

環境負荷低減技術

太陽光発電建設によるCO₂排出削減量



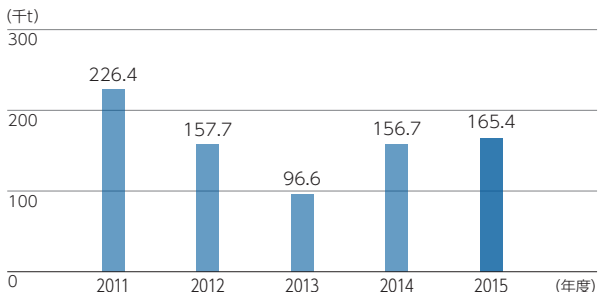
環境負荷低減技術の取り組み(2015年度)



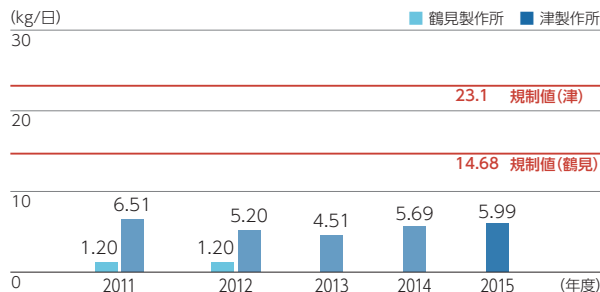
排出物

■ 水域への排出

排水



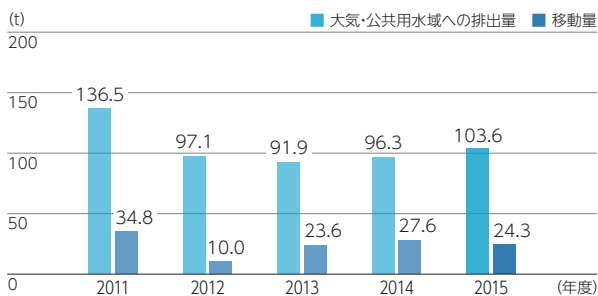
公共水域への排水におけるCOD (化学的酸素要求量)の推移



※ 鶴見製作所は2013年度より公共下水に接続

化学物質管理

PRTR届出物質の排出量・移動量推移



PRTR届出全物質(全社)

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------------------------|-------|----|----|------|------|--------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 53 | エチルベンゼン | 17.9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.98 |
| 80 | キシレン | 48.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.7 |
| 87 | クロム及び三価クロム化合物 | 0.399 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.021 |
| 243 | ダイオキシン類(mg-TEQ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0011 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 1.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.093 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 0.96 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.050 |
| 300 | トルエン | 34.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.6 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.2 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15.8 |
| 440 | 1-メチル-1-フェニルエチル=ヒドロペルオキシド | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.16 |
| 448 | メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.71 |
| 合計 | | 103.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24.3 |
| | | 103.6 | | | | 24.3 | |
| | | 127.9 | | | | | |

※ 合計にはダイオキシン類を除

PRTR届出全物質(横浜本社(旧鶴見製作所))

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|----------------------------|-----------|----|----|------|-----|--------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 53 | エチルベンゼン | 1.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.096 |
| 80 | キシレン | 4.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.37 |
| 243 | ダイオキシン類(mg-TEQ) | 0.0000033 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0011 |
| 300 | トルエン | 21.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.9 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.98 |
| 440 | 1-メチル-1-フェニルエチル=ヒドロペルオキシド | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.16 |
| 448 | メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.71 |
| 合計 | | 26.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4.2 |
| | | 26.2 | | | | 4.2 | |
| | | 30.4 | | | | | |

※ 合計にはダイオキシン類を除

PRTR届出全物質(津製作所)

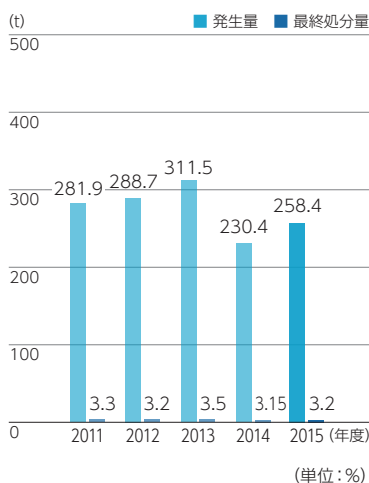
(単位:t/年)

| 政令番号 | 物質名 | 排出量 | | | | 移動量 | |
|------|-----------------|-------|----|----|------|------|-------|
| | | 大気 | 水域 | 土壌 | 所内埋立 | 下水道 | 所外 |
| 53 | エチルベンゼン | 16.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.88 |
| 80 | キシレン | 43.9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.3 |
| 87 | クロム及び三価クロム化合物 | 0.399 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.021 |
| 296 | 1,2,4-トリメチルベンゼン | 1.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.093 |
| 297 | 1,3,5-トリメチルベンゼン | 0.96 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.05 |
| 300 | トルエン | 13.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.72 |
| 309 | ニッケル化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.2 |
| 412 | マンガン及びその化合物 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14.8 |
| 合計 | | 77.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20.1 |
| | | 77.4 | | | | 20.1 | |
| | | 97.5 | | | | | |

各部門・事業所ごとの廃棄物発生・処分状況

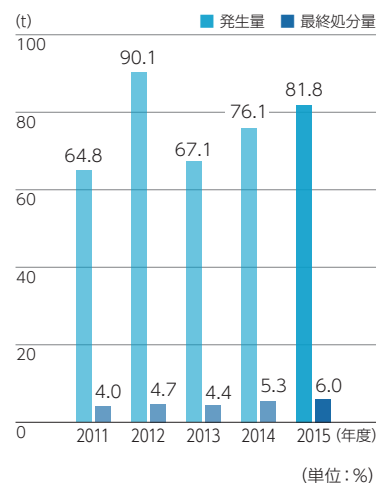
■ オフィス部門

横浜本社



| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|------------|------|------|------|------|------|
| リサイクル率(目標) | 98.0 | 98.0 | 98.0 | 98.0 | 98.0 |
| リサイクル率(実績) | 98.8 | 98.8 | 98.8 | 98.5 | 98.7 |

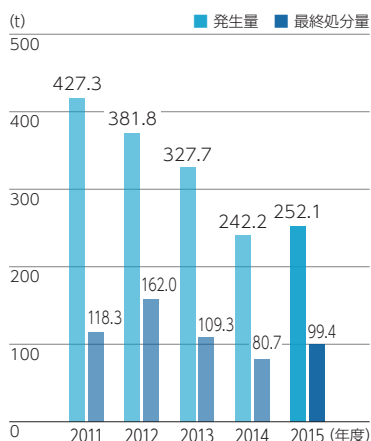
津製作所



| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|------------|------|------|------|------|------|
| リサイクル率(目標) | 90.0 | 91.0 | 92.0 | 92.0 | 92.0 |
| リサイクル率(実績) | 90.0 | 92.1 | 88.1 | 87.4 | 91.5 |

生産部門

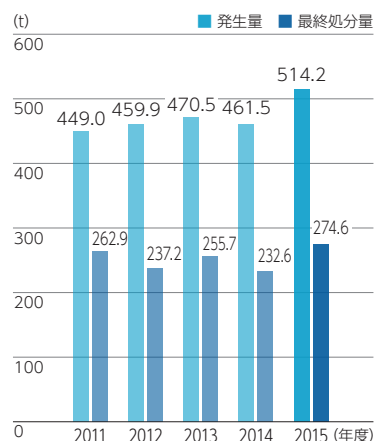
鶴見製作所



(単位：%)

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|-------------|------|------|------|------|------|
| リサイクル率 (目標) | 54.0 | 55.0 | 56.0 | 58.0 | 58.0 |
| リサイクル率 (実績) | 60.8 | 41.4 | 53.6 | 57.5 | 49.8 |

津製作所

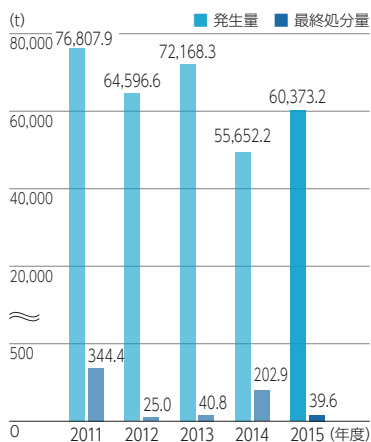


(単位：%)

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|-------------|------|------|------|------|------|
| リサイクル率 (目標) | 31.0 | 29.0 | 30.0 | 30.0 | 31.0 |
| リサイクル率 (実績) | 25.5 | 32.0 | 30.1 | 33.9 | 34.0 |

工事部門

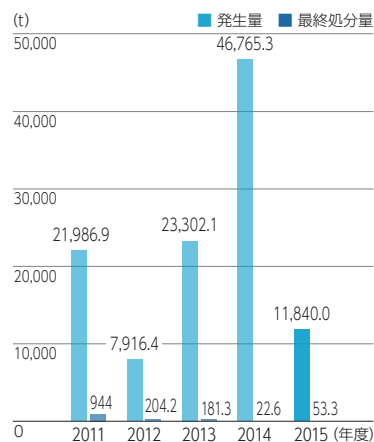
がれき



(単位：%)

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|-------------|------|------|------|------|------|
| リサイクル率 (目標) | 99.5 | 99.5 | 99.5 | 99.5 | 99.5 |
| リサイクル率 (実績) | 99.6 | 100 | 99.9 | 99.6 | 99.9 |

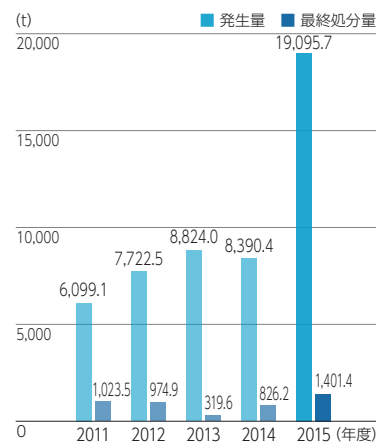
汚泥



(単位：%)

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|-------------|------|------|------|-------|------|
| リサイクル率 (目標) | 95.0 | 95.0 | 95.0 | 95.0 | 95.0 |
| リサイクル率 (実績) | 95.6 | 97.4 | 99.2 | 99.95 | 99.5 |

がれき・汚泥を除く産業廃棄物



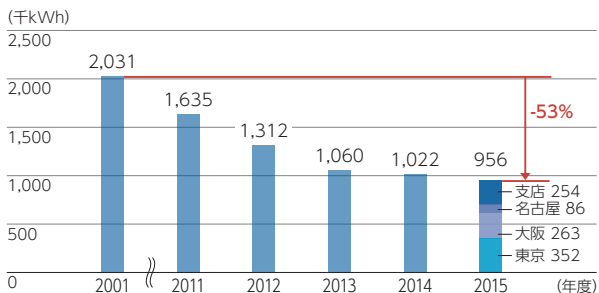
(単位：%)

| | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|-------------|------|------|------|------|------|
| リサイクル率 (目標) | 85.0 | 85.0 | 85.0 | 85.0 | 85.0 |
| リサイクル率 (実績) | 82.9 | 87.1 | 96.2 | 93.3 | 91.7 |

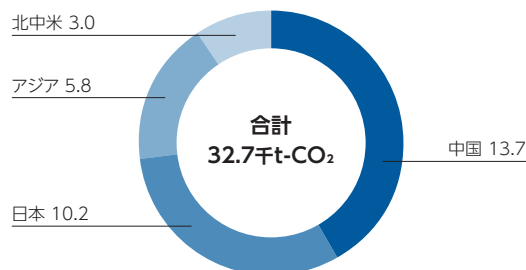
↓ JFE 商事

電力使用量およびCO₂排出量

電力使用量推移



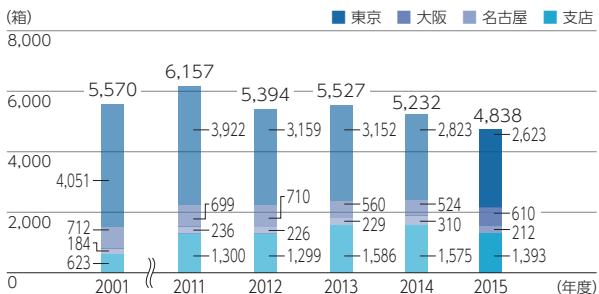
JFE商事グループのCO₂排出量



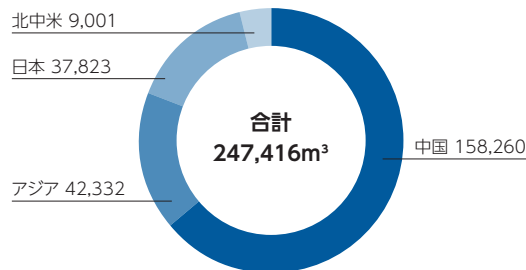
※ 集計範囲：JFE 商事および国内外連結子会社（鋼材加工会社）32社の電力使用によるCO₂排出量
 購入電力のCO₂排出係数
 国内：電気事業者別実排出係数
 海外：GFGプロトコルの各国排出係数

投入資源

紙(コピー用紙)使用量



JFE商事グループの水使用量(m³)



※ 集計範囲：JFE 商事および国内外の鋼材加工会社35社（連結子会社32社および持分法適用会社3社）

環境省「環境報告ガイドライン2012」対照表

| 環境報告の基本的事項 | | | | | | |
|----------------------|--------------|---------------|---------|-------------|-------|-------------|
| 項目 | CSR報告書における記載 | | | | | 環境データ集掲載ページ |
| | ページ | 項目 | JFEスチール | JFEエン지니어リング | JFE商事 | |
| 1. 報告にあたっての基本的要件 | | | | | | |
| (1) 対象組織の範囲・対象期間 | 1 | 編集方針 | ○ | ○ | ○ | 1 |
| (2) 対象範囲の捕捉率と対象期間の差異 | 1 | 編集方針 | ○ | ○ | ○ | - |
| (3) 報告方針 | 1 | 編集方針 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 68-69 | GRIガイドライン対照表 | ○ | ○ | ○ | - |
| (4) 公表媒体の方針等 | 1 | 編集方針 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 裏表紙 | 連絡先 | ○ | ○ | ○ | 裏表紙 |
| 2. 経営責任者の緒言 | | | | | | |
| | 3-4 | トップメッセージ | ○ | ○ | ○ | - |
| 3. 環境報告の概要 | | | | | | |
| (1) 環境配慮経営等の概要 | 5-6 | JFEグループの事業と社会 | ○ | ○ | ○ | 2 |
| (2) KPIの時系列一覧 | - | - | | | | - |
| (3) 個別の環境課題に関する対応総括 | 33-34 | 環境重点目標と実績 | ○ | ○ | ○ | 7-8 |
| 4. マテリアルバランス | | | | | | |
| | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |

| [環境マネジメント等の環境配慮経営に関する状況]を表す情報・指標 | | | | | | |
|----------------------------------|--------------|-------------------------------------|---------|-------------|-------|---------------|
| 項目 | CSR報告書における記載 | | | | | 環境データ集掲載ページ |
| | ページ | 項目 | JFEスチール | JFEエン지니어リング | JFE商事 | |
| 1. 環境配慮の方針、ビジョン及び事業戦略等 | | | | | | |
| (1) 環境配慮の方針 | 2 | 企業行動指針 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 29 | 環境理念・方針 | ○ | ○ | ○ | - |
| (2) 重要な課題、ビジョン及び事業戦略等 | 3-4 | トップメッセージ | ○ | ○ | ○ | - |
| | 32 | 環境リスクと機会 | ○ | ○ | ○ | - |
| 2. 組織体制及びガバナンスの状況 | | | | | | |
| (1) 環境配慮経営の組織体制等 | 29-30 | 環境マネジメント | ○ | ○ | ○ | 3 |
| | 71-72 | 第三者意見 | ○ | ○ | ○ | - |
| (2) 環境リスクマネジメント体制 | 29-30 | 環境マネジメント | ○ | ○ | ○ | - |
| (3) 環境に関する規制等の遵守状況 | 30 | 環境監査 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 42-43 | 環境の保全 | ○ | ○ | | - |
| 3. ステークホルダーへの対応の状況 | | | | | | |
| (1) ステークホルダーへの対応 | 29 | 環境理念・方針 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 32 | 環境リスクと機会 | ○ | ○ | ○ | - |
| (2) 環境に関する社会貢献活動等 | 39-40 | 鉄鋼業界の取り組み | ○ | | | - |
| | 49 | 環境コミュニケーション | ○ | ○ | ○ | - |
| 4. バリューチェーンにおける環境配慮等の取組状況 | | | | | | |
| (1) バリューチェーンにおける環境配慮の取組方針、戦略等 | 32 | バリューチェーンにおける取り組み | ○ | ○ | ○ | - |
| | 32 | 環境リスクと機会 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 37 | バリュー・チェーンにおける温室効果ガス排出量 (Scope 3)の算定 | ○ | ○ | ○ | 4 |
| (2) グリーン購入・調達 | 40 | バリューチェーンにおけるCO2削減 | ○ | ○ | | 13 |
| | 32 | バリューチェーンにおける取り組み | ○ | ○ | ○ | - |
| (3) 環境負荷低減に資する製品・サービス等 | 21-28 | 世界最高の技術で持続可能な社会の構築に貢献 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 40 | バリューチェーンにおけるCO2削減 | ○ | | | 13 |
| | 44-45 | 資源循環 | ○ | ○ | ○ | 5-6 |
| (4) 環境関連の新技术・研究開発 | 46-48 | 環境配慮製品・技術 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 21-28 | 世界最高の技術で持続可能な社会の構築に貢献 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 31 | 環境会計 | ○ | ○ | | 3-4 |
| | 39-40 | 鉄鋼業界の取り組み | ○ | | | - |
| (5) 環境に配慮した輸送 | 46-48 | 環境配慮製品・技術 | ○ | ○ | ○ | - |
| | 40 | バリューチェーンにおけるCO2削減 | ○ | | | 13 |
| (6) 環境に配慮した資源・不動産開発/投資等 | - | - | | | | - |
| (7) 環境に配慮した廃棄物処理/リサイクル | 33-34 | 環境重点目標と実績 | ○ | ○ | ○ | 7-8 |
| | 44-45 | 資源循環 | ○ | ○ | ○ | 12, 14, 28-29 |

| 「事業活動に伴う環境負荷及び環境配慮等の取組に関する状況」を表す情報・指標 | | | | | | |
|---------------------------------------|--------------|----------------------------------|---------|-----------------|--------|---------------------|
| 項目 | CSR報告書における記載 | | | | | 環境データ集 掲載ページ |
| | ページ | 項目 | JFEスチール | JFEエンジ ニアリング | JFE商事 | |
| 1. 資源・エネルギーの投入状況 | | | | | | |
| (1) 総エネルギー投入量及びその低減対策 | 23 | 地球にやさしいJFE | ○ | | | - |
| | 33-34 | 環境重点目標と実績 | ○ | ○ | ○ | 7-8 |
| | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |
| | 37-38 | 製鉄プロセスにおける省エネルギーとCO2削減 への取り組み | ○ | | | 11-13 |
| | 41 | CO2削減に向けた取り組み | | ○ | ○ | 25, 30 |
| (2) 総物質投入量及びその低減対策 | 23 | 地球にやさしいJFE | ○ | ○ | | - |
| | 33-34 | 環境重点目標と実績 | ○ | | ○ | 7-8 |
| (3) 水資源投入量及びその低減対策 | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |
| | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |
| 42 | 水の循環利用 | ○ | | | 12, 25 | |
| 2. 資源等の循環的利用の状況(事業エリア内) | | | | | | |
| | 23-24 | 地球にやさしいJFE | ○ | ○ | ○ | - |
| | 33-34 | 環境重点目標と実績 | ○ | ○ | | 7-8 |
| | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | | | 9-10 |
| | 42 | 水の循環利用 | ○ | | | 12 |
| | 45 | JFEグループの資源循環の推進 | ○ | ○ | ○ | 5-6 |
| 3. 生産物・環境負荷の産出・排出等の状況 | | | | | | |
| (1) 総製品生産量又は総商品販売量等 | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10, 11, 25 |
| (2) 温室効果ガスの排出量及びその低減対策 | 23 | 地球にやさしいJFE | ○ | | | - |
| | 33-34 | 環境重点目標と実績 | ○ | ○ | ○ | 7-8 |
| | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |
| | 37-41 | 地球温暖化の防止 | ○ | ○ | ○ | 4, 12-13, 26, 30 |
| (3) 総排水量及びその低減対策 | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |
| | 42 | 水資源の効率的利用と汚染防止 | ○ | | | 11-12, 15, 27 |
| (4) 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策 | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |
| | 42 | 大気への排出抑制 | ○ | ○ | | 14 |
| (5) 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策 | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10 |
| | 43 | 化学物質の管理・排出抑制 | ○ | ○ | ○ | 15-24, 27-28 |
| (6) 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策 | 33-34 | 環境重点目標と実績 | ○ | ○ | | 7-8 |
| | 35-36 | マテリアルフロー | ○ | ○ | | 9-10, 11-12, 14 |
| | 44-45 | 資源循環 | ○ | ○ | ○ | 5-6, 28-29 |
| (7) 有害物質等の漏出量及びその防止対策 | 43 | 化学物質の管理・排出抑制管理・排出抑制 | ○ | ○ | | - |
| 4. 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況 | | | | | | |
| | 24 | 地球にやさしいJFE | ○ | ○ | | - |
| | 47 | 環境配慮製品・技術 | ○ | | | - |
| | 49 | 環境に関する情報発信と交流 | ○ | ○ | | - |

| 「環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況」を表す情報・指標 | | | | | | |
|---------------------------------|--------------|---------------|---------|-----------------|-------|-----------------|
| 項目 | CSR報告書における記載 | | | | | 環境データ集 掲載ページ |
| | ページ | 項目 | JFEスチール | JFEエンジ ニアリング | JFE商事 | |
| 1. 環境配慮経営の経済的側面に関する状況 | | | | | | |
| (1) 事業者における経済的側面の状況 | 31 | 環境会計 | ○ | ○ | | 4 |
| | 32 | 環境リスクと機会 | ○ | ○ | ○ | - |
| (2) 社会における経済的側面の状況 | 32 | 環境リスクと機会 | ○ | ○ | ○ | - |
| 2. 環境配慮経営の社会的側面に関する状況 | | | | | | |
| | 7-19 | マネジメント | ○ | ○ | ○ | - |
| | 50-66 | 社会の発展に貢献するために | ○ | ○ | ○ | - |

| その他の記載事項等 | | | | | | |
|----------------|--------------|----|---------|-----------------|-------|-----------------|
| 項目 | CSR報告書における記載 | | | | | 環境データ集 掲載ページ |
| | ページ | 項目 | JFEスチール | JFEエンジ ニアリング | JFE商事 | |
| 1. 後発事象等 | | | | | | |
| (1) 後発事象 | - | | | | | - |
| (2) 臨時的事象 | - | | | | | - |
| 2. 環境情報の第三者審査等 | | | | | | |
| | - | | | | | - |



JFE

JFEホールディングス株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号

<http://www.jfe-holdings.co.jp/>

【お問い合わせ先】

JFEホールディングス株式会社 企画部

TEL: 03-3597-4321 (大代表)

E-mail: kankyo@jfe-holdings.co.jp